

長寿命化計画 (消防防災施設編)

令和3年3月

笛吹市役所 総務部 防災危機管理課

目次

第1章 長寿命化計画策定の背景と目的、位置づけ	1
1 策定の背景と目的.....	1
2 笛吹市公共施設等総合管理計画と長寿命化計画の関係.....	2
第2章 長寿命化計画の対象施設と計画期間	3
1 長寿命化計画の対象.....	3
2 計画期間.....	14
第3章 長寿命化計画の対象を取り巻く現状と課題	15
第4章 管理に関する基本方針	16
1 インフラ等の考え方.....	16
2 長寿命化に向けた基本方針.....	16
第5章 評価の方法	17
1 インフラの必要性.....	17
2 施設の必要性.....	19
第6章 個別施設管理方針等	21
1 インフラに関する個別施設管理方針.....	21
2 施設の状態と個別施設管理方針等.....	23
第7章 今後の対応方針と本計画の実現に向けて	44

第1章 長寿命化計画策定の背景と目的、位置づけ

1 策定の背景と目的

笛吹市は、人口減少、少子高齢化が進行しており、この傾向は、今後も続くものと予測されます。

また、財政状況が厳しさを増すなか、新たな行政ニーズに対応するとともに、引き続き質の高い行政サービスを提供していく必要があります。

一方、市の公共施設は、合併前の旧町村において、その時々々の行政ニーズに応じて類似した施設を整備したため、更新時期が一定の時期に集中することが懸念されています。

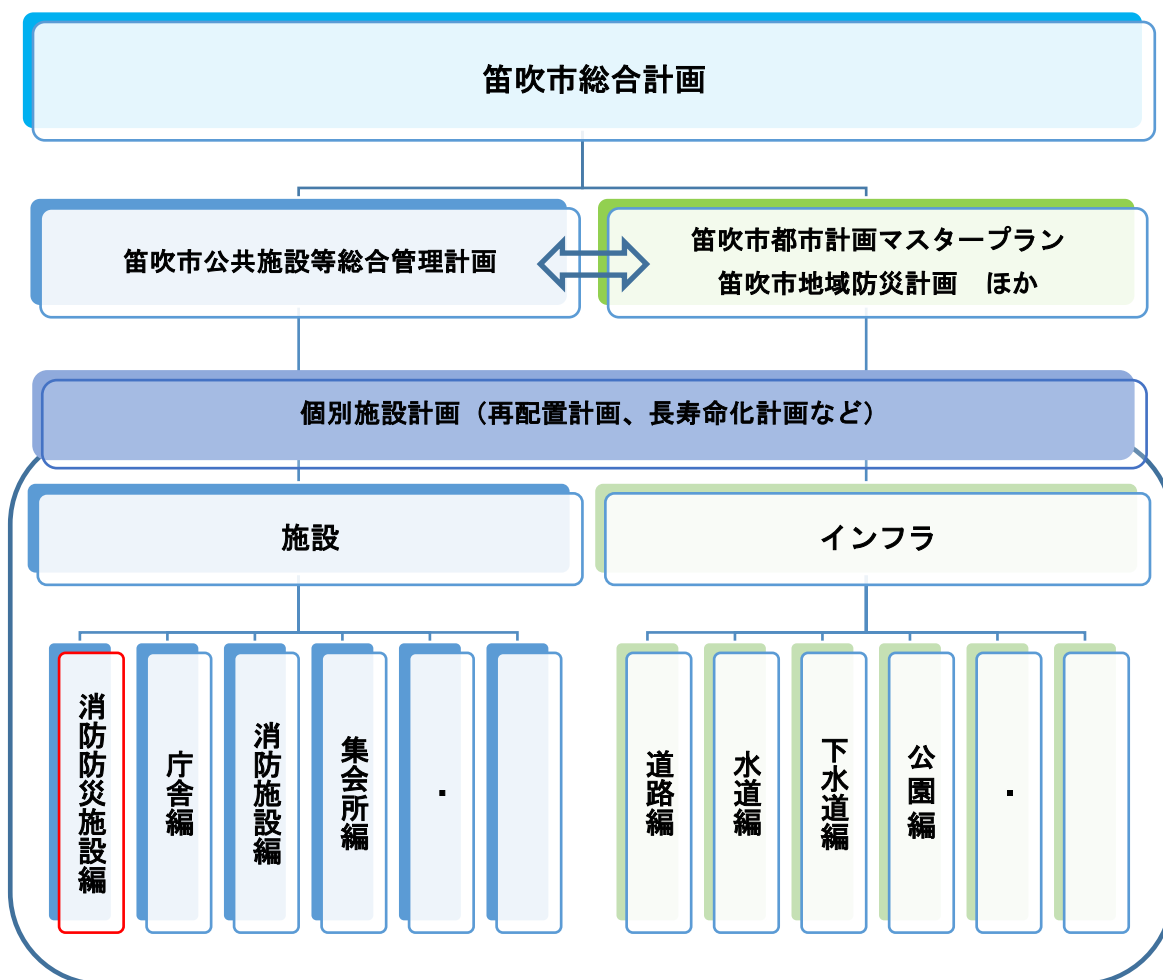
平成29年2月に策定した「笛吹市公共施設等総合管理計画」では、公共施設の将来更新費と財政の見通しについて比較を行い、削減に向けた基本方針、施設類型別の管理に関する基本的な考え方を示しました。

今後、ますます厳しさを増すことが見込まれる財政状況からも、普通建設事業費の削減は必須であり、利用者の居住地域を想定する中で、公共施設の配置、インフラの長寿命化について、具体性を持った計画の策定が必要となっています。

本計画は、これらの背景や方針を踏まえ、消火栓、防火水槽、ヘリポート、消防団詰所、コミュニティセンター及び防災倉庫に必要な機能を効率的に維持するため、中長期的な維持管理や改修等に係る更新コストの削減と平準化を目的として個別施設計画（消防防災施設編）を策定します。

2 笛吹市公共施設等総合管理計画と長寿命化計画の関係

本計画では、笛吹市公共施設等総合管理計画を具体的に推進するため、各施設やインフラの状況、果たしている機能や役割、対策の優先順位を明確化し、施設の複合化、集約化、転用や廃止、点検や修繕、更新の方向性を明記した具体的な計画として位置付けます。



第2章 長寿命化計画の対象施設と計画期間

1 長寿命化計画の対象

(1) 保有資産の状況

ア インフラ

(ア) 消火栓、防火水槽

区 分		保有量 (基)
消火栓	地 上 式	9 0 7
	地 下 式	1, 4 2 7
	側面埋込式	1 6
防火水槽	地 上 式	1 8 9
	地 下 式	3 1 4
合計		2, 8 5 3

(イ) 飲料水兼用耐震性貯水槽(学校施設、社会施設)

	名 称	区 分	容量(t)
1	スコレーセンターふれあい広場	貯水槽	6 0
2	石和東小学校	貯水槽	6 0
3	石和南小学校	貯水槽	6 0
4	石和富士見小学校	貯水槽	1 0 0
5	一宮西小学校給食棟	貯水槽	6 0
6	一宮桃の里公園駐車場	貯水槽	1 0 0
7	春日居小学校	貯水槽	1 0 0

(ウ) ヘリポート

区分		保有量	
		箇所数	面積 (㎡)
ヘリポート	場外 (防災対応)	1	1, 286
合 計		1	1, 286

イ 施設

(ア) 消防団詰所

No	施設名称	管理運営	建築年度	経過年数	構造	延床面積(m ²)	耐震	備考
1	石和排水機隊詰所	直	H14	18	RC	25	○	
2	消防団石和分団第1部詰所	直	H17	15	S	80	○	
3	消防団石和分団第2部詰所	直	H12	20	S	157	○	
4	消防団石和分団第3部詰所	直	H8	24	S	64	○	
5	消防団石和分団第4部詰所	直	H11	21	S	64	○	
6	消防団石和分団第5部詰所	直	H24	8	S	93	○	
7	消防団石和分団第6部詰所	直	H22	10	S	66	○	
8	消防団石和分団第7部詰所	直	H10	22	S	87	○	
9	消防団石和分団第8部詰所	直	H8	24	S	62	○	
10	消防団石和分団第9部詰所	直	H11	21	S	87	○	
11	消防団石和分団第10部詰所	直	H15	17	S	91	○	
12	消防団石和分団第11部詰所	直	H13	19	S	87	○	
13	消防団石和分団第12部詰所	直	H22	10	S	96	○	
14	消防団石和分団第13部詰所	直	H16	16	S	87	○	
15	消防団石和分団第14部詰所	直	H9	23	S	87	○	
16	消防団御坂分団第1部詰所	直	H11	21	S	69	○	
17	消防団御坂分団第2部詰所	直	S48	47	CB	34	×	
18	消防団御坂分団第3部詰所	直	H27	5	S	82	○	
19	消防団御坂分団第4部詰所	直	H26	6	S	79	○	
20	消防団御坂分団第6部詰所	直	H16	16	RC	90	○	
21	消防団御坂分団第7部車庫	直	S49	46	SL	16	×	
22	消防団御坂分団第9部詰所	直	H26	6	S	98	○	
23	消防団御坂分団第12部詰所	直	H25	7	S	80	○	
24	消防団御坂分団第14部詰所	直	R2	0	S	75	○	
25	消防団御坂分団第16部車庫	直	S58	37	SL	10	○	
26	消防団御坂分団第16部車庫	直	S51	44	CB	25	×	
27	消防団御坂分団第17部詰所	直	H30	2	S	75	○	
28	消防団御坂分団第17部車庫	直	S42	53	RC	17	×	
29	消防団御坂分団第19部詰所	直	H21	11	S	67	○	
30	消防団御坂分団第19部詰所	直	H21	11	S	67	○	
31	消防団御坂分団第20部車庫	直	S50	45	CB	18	×	
32	消防団御坂分団第21部車庫	直	S46	49	CB	24	×	
33	消防団一宮分団西機動隊詰所	直	H14	18	S	96	○	
34	消防団一宮分団旧西機動部詰所	直	H14	18	CB	27	○	
35	消防団一宮分団旧西機動部詰所	直	H14	18	CB	22	○	
36	消防団一宮分団北機動隊詰所	直	H16	16	S	90	○	
37	消防団一宮分団第1部詰所	直	S59	36	W	52	○	
38	消防団一宮分団第2部倉庫	直	S55	40	W	14	×	
39	消防団一宮分団第3部詰所	直	S60	35	W	35	○	
40	消防団一宮分団第4部詰所	直	S20	75	W	50	×	
41	消防団一宮分団第5部詰所	直	S50	45	W	42	×	
42	消防団一宮分団第6部倉庫	直	S62	33	SL	23	○	
43	消防団一宮分団第7部詰所	直	H6	26	W	43	○	
44	消防団一宮分団第8部車庫	直	S50	45	W	40	×	
45	消防団一宮分団第9部詰所	直	H11	21	W	66	○	

No	施設名称	管理運営	建築年度	経過年数	構造	延床面積(m ²)	耐震	備考
46	消防団一宮分団第10部詰所	直	S60	35	W	54	○	
47	消防団一宮分団第11部詰所	直	H12	20	SL	32	○	
48	消防団一宮分団第12部車庫	直	H17	15	SL	31	○	
49	消防団一宮分団第13部詰所	直	H24	8	S	75	○	
50	消防団一宮分団第16部詰所	直	H15	17	S	96	○	
51	消防団一宮分団第18部詰所	直	H23	9	S	76	○	
52	消防団一宮分団第21部詰所	直	H24	8	S	75	○	
53	消防団一宮分団第24部車庫	直	S51	44	W	22	×	
54	消防団一宮分団第25部詰所	直	S55	40	W	58	×	
55	消防団一宮分団第26部車庫	直	S10	85	W	20	×	
56	消防団八代分団第1部詰所	直	H26	6	S	99	○	
57	消防団八代分団第2部詰所	直	H10	22	S	99	○	
58	消防団八代分団第3部詰所	直	R1	1	RC	40	○	
59	消防団八代分団第4部詰所	直	R1	1	RC	36	○	
60	消防団八代分団第5部詰所	直	H18	14	S	70	○	
61	消防団八代分団第6部詰所	直	H1	31	S	70	○	
62	消防団八代分団第7部詰所	直	H27	5	S	56	○	
63	消防団八代分団第8部詰所	直	H19	13	S	67	○	
64	消防団八代分団第9部詰所	直	R2	0	S	70	○	
65	消防団境川分団第1部詰所	直	H3	29	W	40	○	
66	消防団境川分団第2部詰所	直	S42	53	CB	21	×	
67	消防団境川分団第2部車庫	直	S42	53	SL	21	×	
68	消防団境川分団第3部詰所	直	H7	25	SL	21	○	
69	消防団境川分団第4部詰所	直	S42	53	CB	45	×	
70	消防団境川分団第4部車庫	直	S42	53	SL	10	×	
71	消防団境川分団第5部詰所	直	S38	57	SL	26	×	
72	消防団境川分団第6部詰所	直	H4	28	W	25	○	
73	消防団境川分団第7部詰所	直	S43	52	W	44	×	
74	消防団境川分団第9部詰所	直	S63	32	SL	55	○	
75	消防団境川分団第10部詰所	直	S56	39	SL	23	○	
76	消防団境川分団第11部詰所	直	H30	2	CB	70	○	
77	消防団境川分団第12部詰所	直	H30	2	W	70	○	
78	消防団境川分団第13部詰所	直	S39	56	W	40	×	
79	春日居町防災コミュニティ・消防センター		H6	26		112	○	
80	消防団春日居分団第1部詰所 立川地区コミュニティセンター	直	H9	23	S	102	○	
81	消防団春日居分団第2部詰所	直	H28	4	S	75	○	
82	消防団春日居分団第3部詰所	直	H27	5	S	77	○	
83	消防団春日居分団第4部詰所	直	H28	4	S	72	○	
84	消防団春日居分団第5部詰所	直	H30	2	W	76	○	
85	消防団春日居分団第6部詰所	直	H20	12	S	47	○	
86	消防団芦川分団第1部詰所	直	S59	36	RC	40	○	
87	消防団芦川分団第1部車庫	直	H18	14	RC	10	○	
88	消防団芦川分団第1部詰所	直	S59	36	RC	33	○	
89	消防団芦川分団第2部詰所	直	S47	48	RC	44	×	
90	消防団芦川分団第2部詰所	直	S57	38	RC	44	○	
91	消防ポンプ車庫	直	S60	35	CB	21	○	

(イ) 防災備蓄倉庫

No	施設名称	管理運営	建築年度	経過年数	構造	延床面積(m ²)	耐震	備考
1	八代コミュニティ防災センター	直	S55	40	S	140	○	
2	春日居防災倉庫	直	H6	26	S	112	○	
3	芦川支所備蓄倉庫	直	H8	24	S	122	○	
4	石和南小学校防災備蓄倉庫	直	H29	3	SL	9	○	
5	一宮北小学校防災備蓄倉庫	直	H29	3	SL	9	○	
6	境川小学校防災備蓄倉庫	直	H30	2	SL	9	○	
7	御坂東小学校防災備蓄倉庫	直	R1	1	SL	6	○	
8	一宮南小学校防災備蓄倉庫	直	R2	0	SL	9	○	

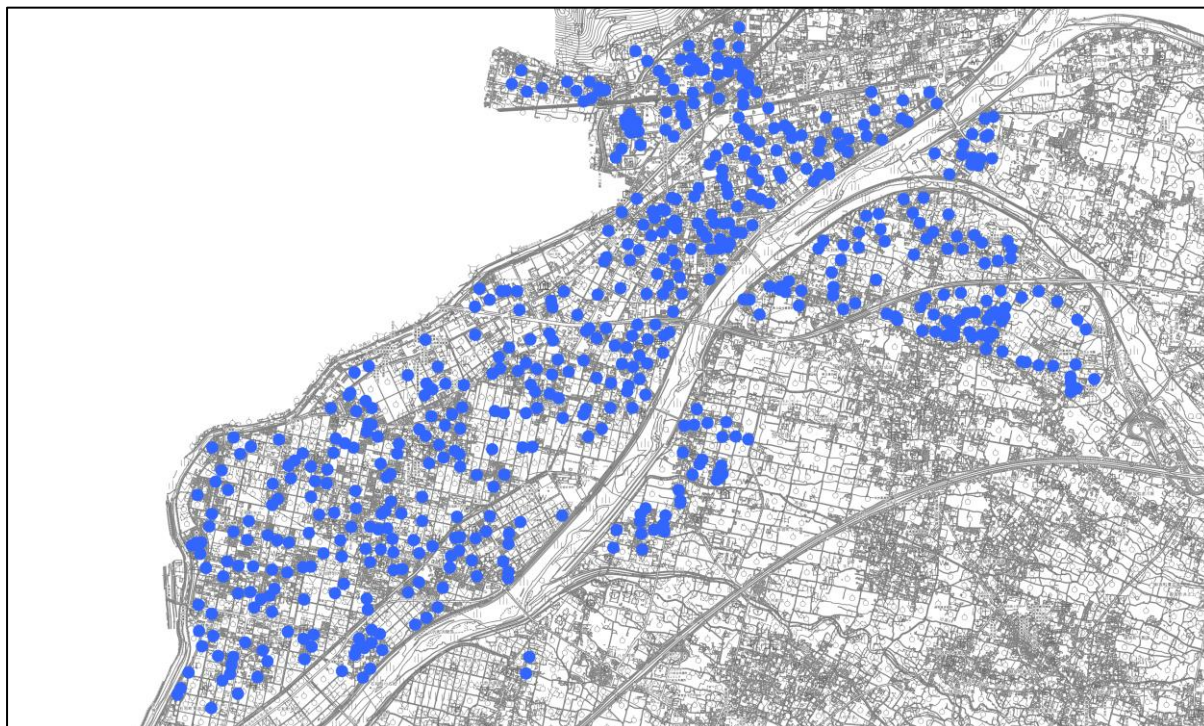
【凡例】

管理運営	直：市が直接行っている 指：指定管理している 委：運営の一部を委託している（指定管理を除く）
構造	RC：鉄筋コンクリート造 SRC：鉄骨鉄筋コンクリート造 S・SL：鉄骨造・軽量鉄骨造 W：木造 CB：コンクリートブロック造 PC：プレキャストコンクリート造
耐震	○：耐震構造、耐震化済 △：施設の半分以上が耐震化されている施設（延床面積の50%以上） ×：未耐震もしくは施設の一部のみ耐震化されている施設（延床面積の50%未満） －：不明の施設

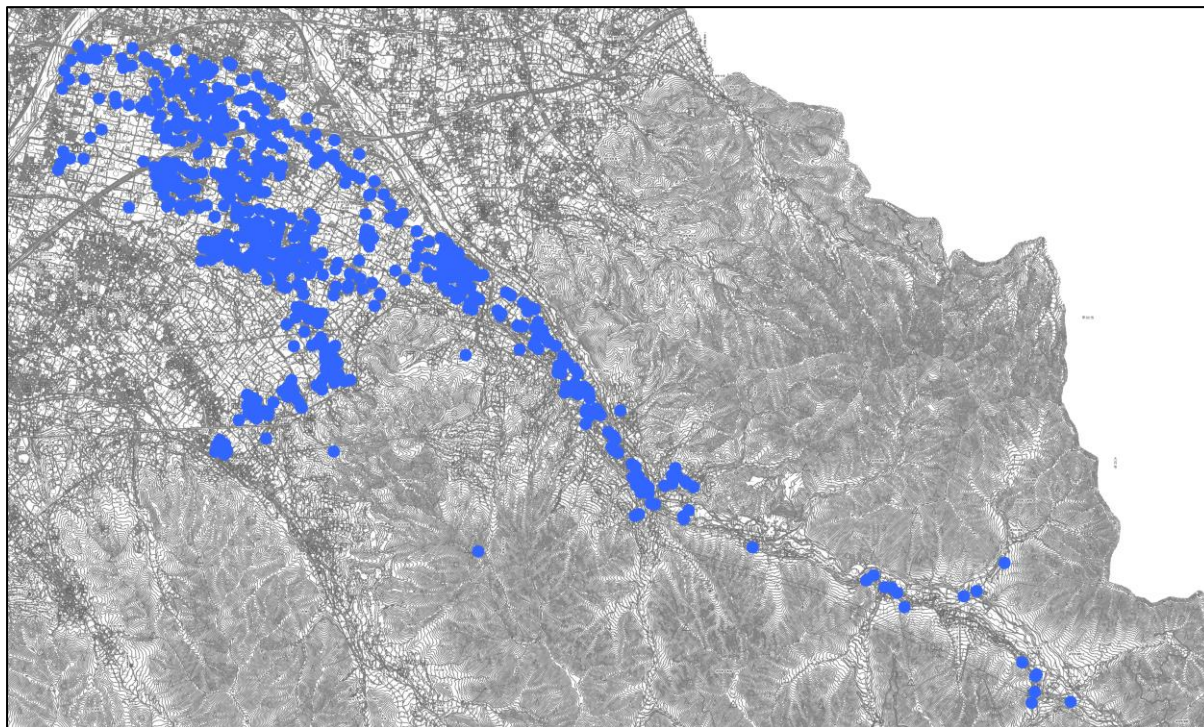
(2) 施設等の配置

ア 消火栓、防火水槽

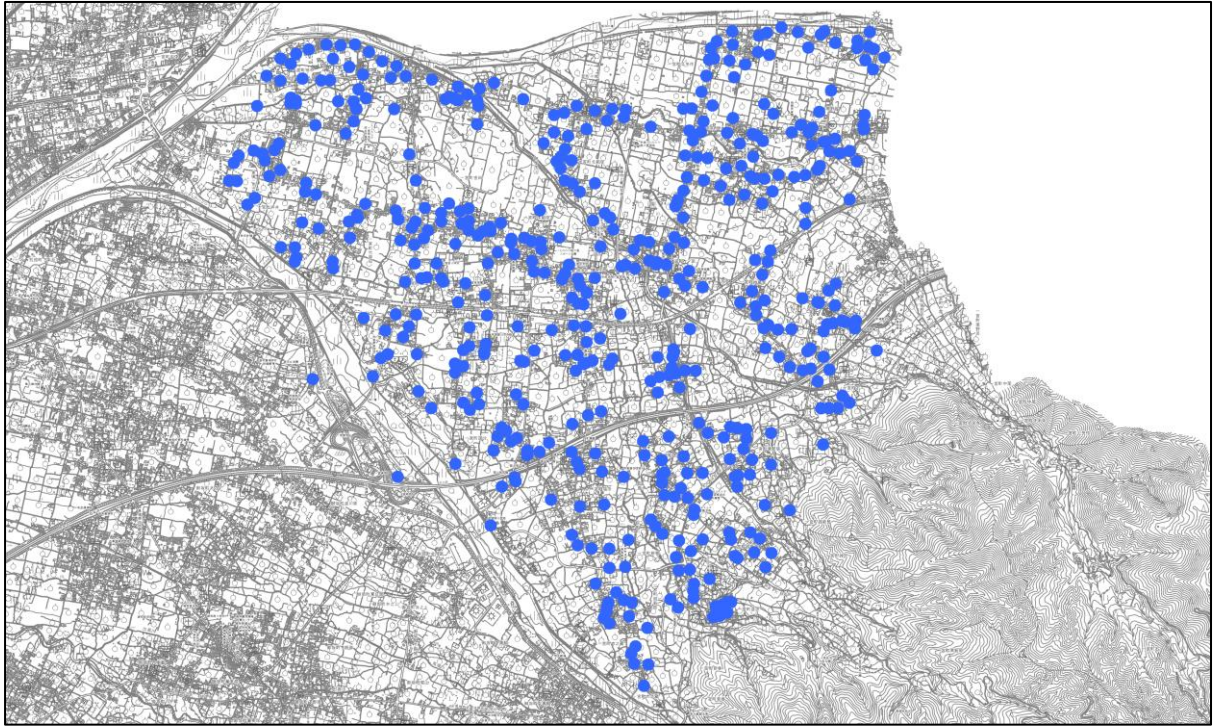
(ア) 石和地区



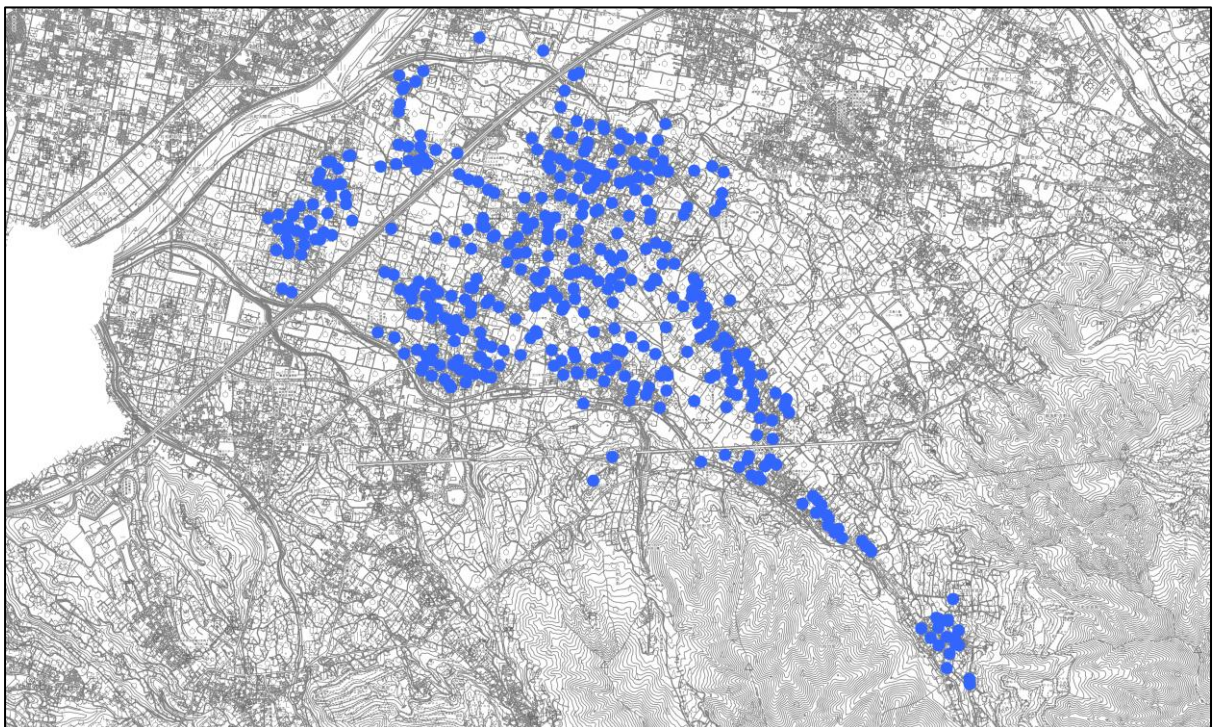
(イ) 御坂地区



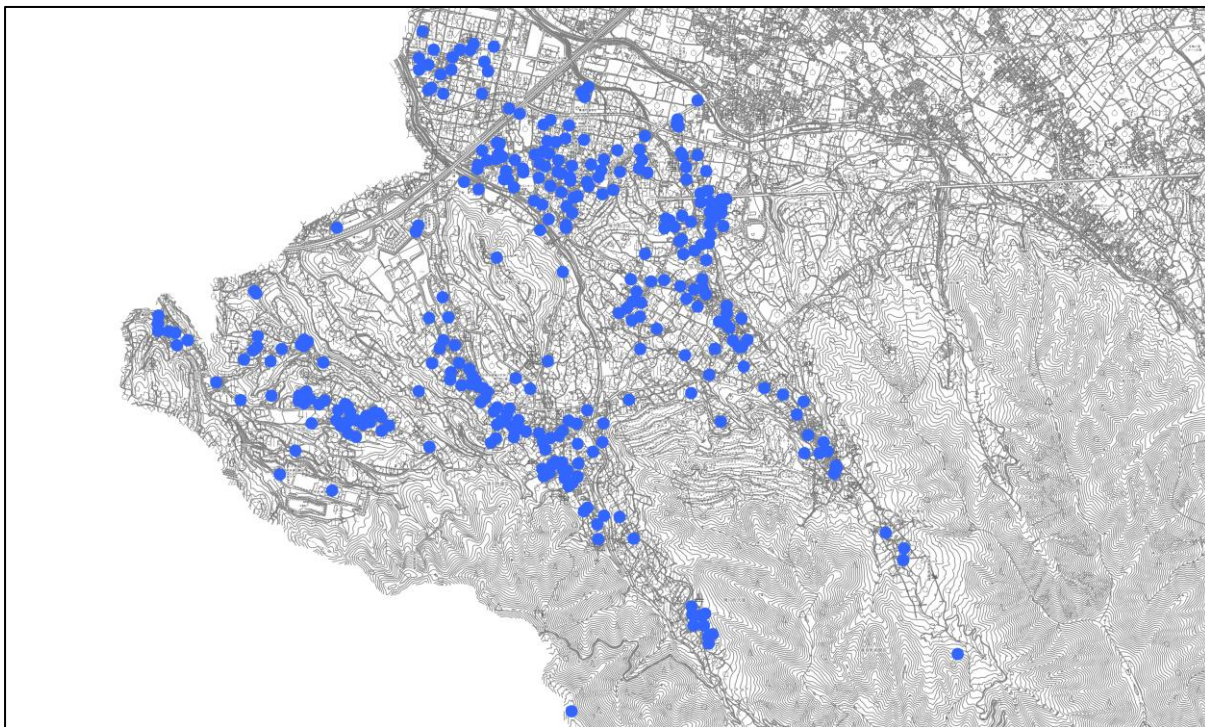
(ウ) 一宮地区



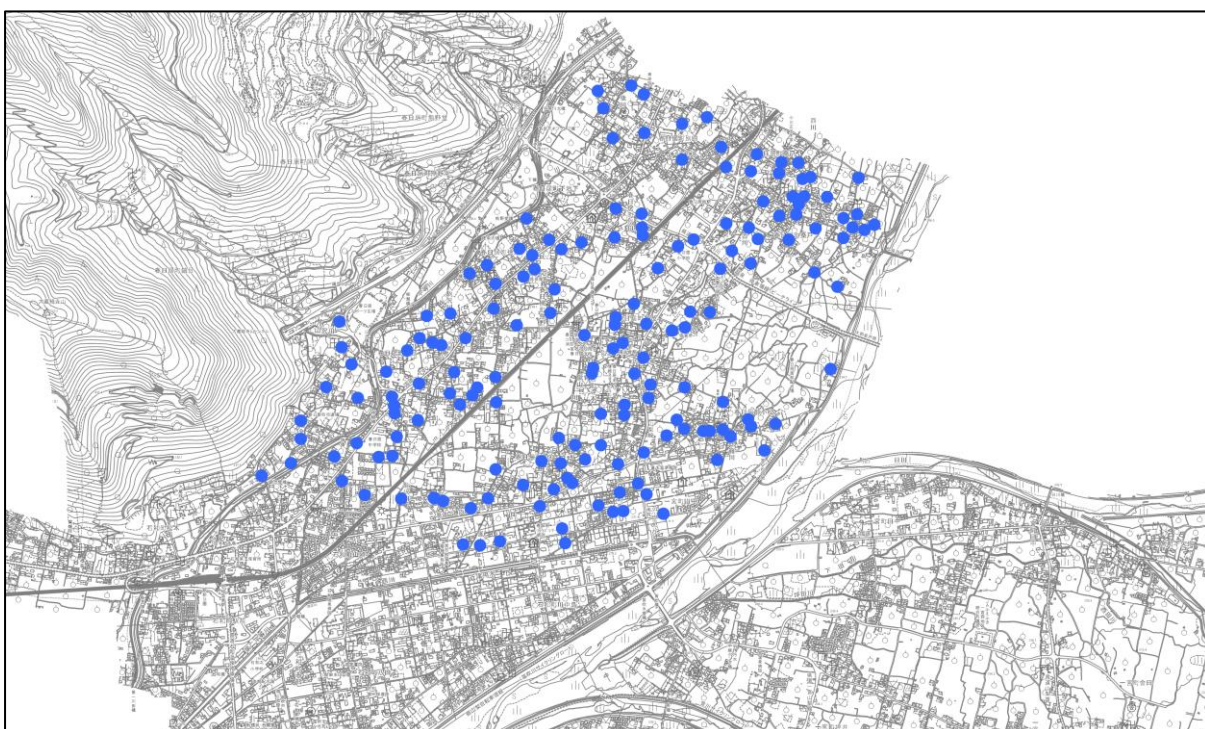
(エ) 八代地区



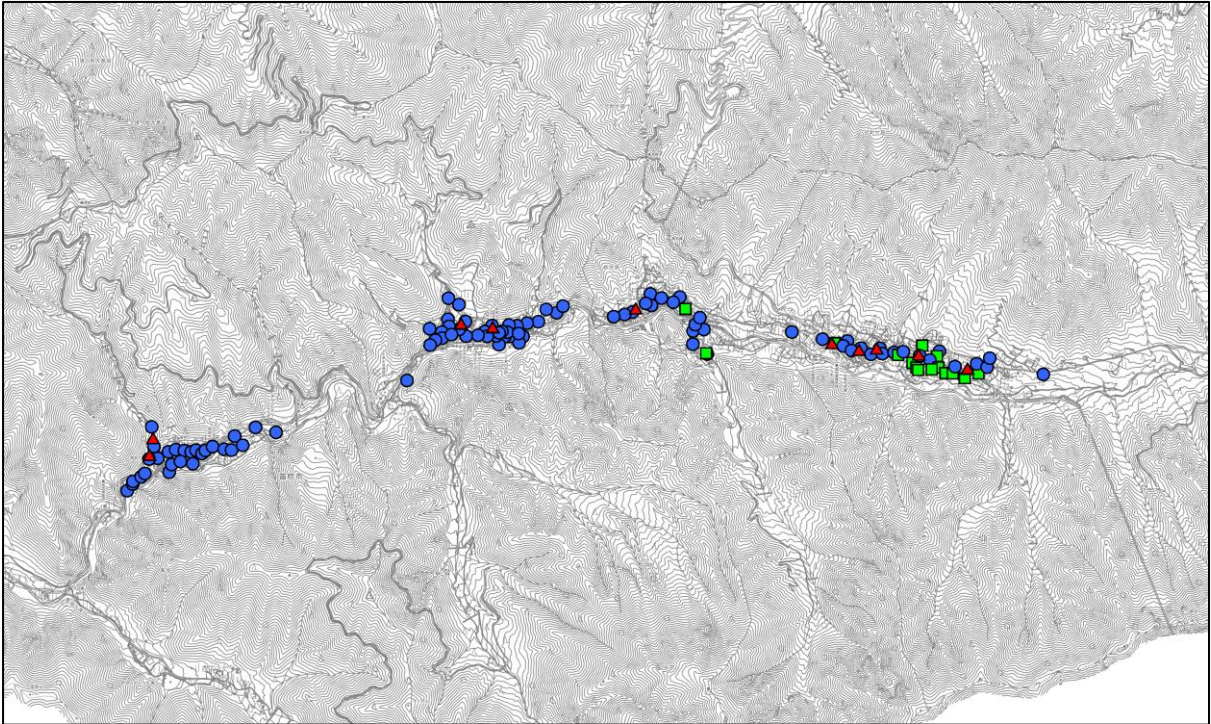
(才) 境川地区



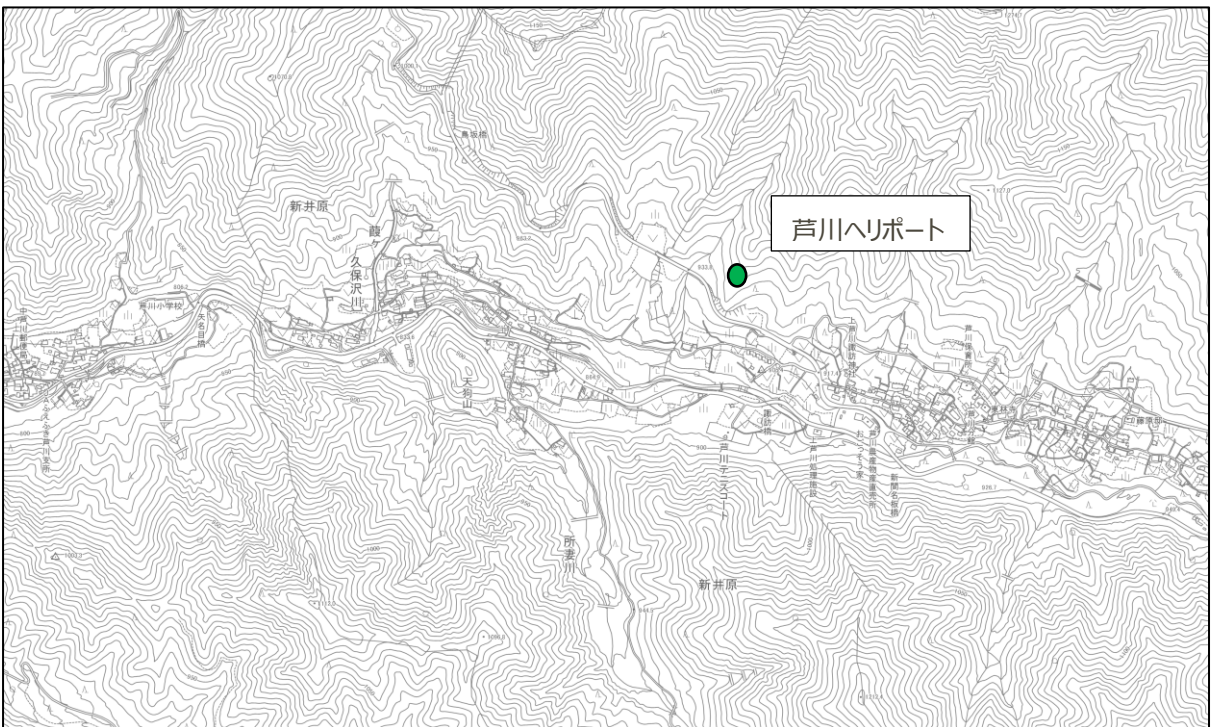
(力) 春日居地区



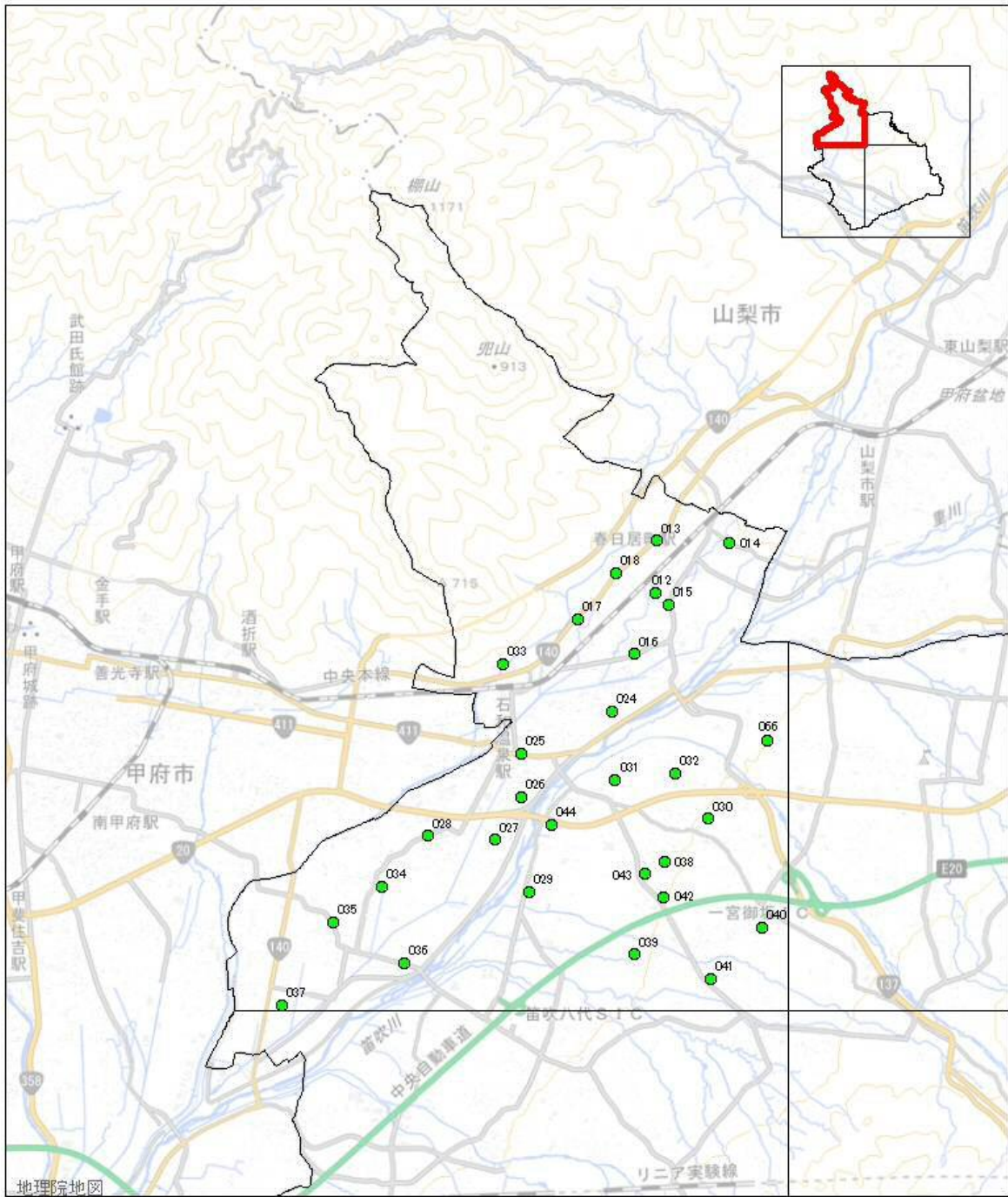
(キ) 芦川地区



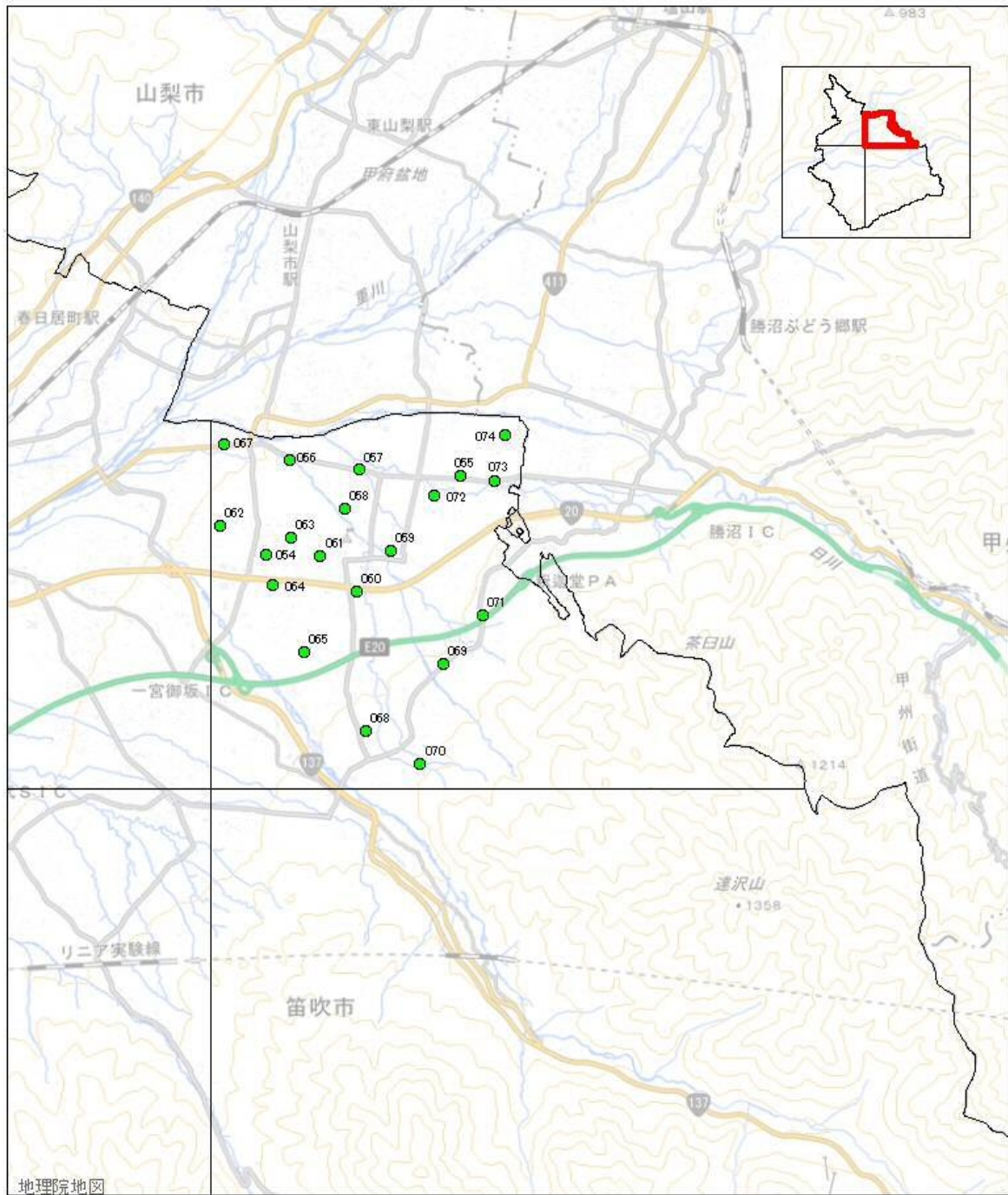
イ ヘリポート



ウ 詰所、防災備蓄倉庫

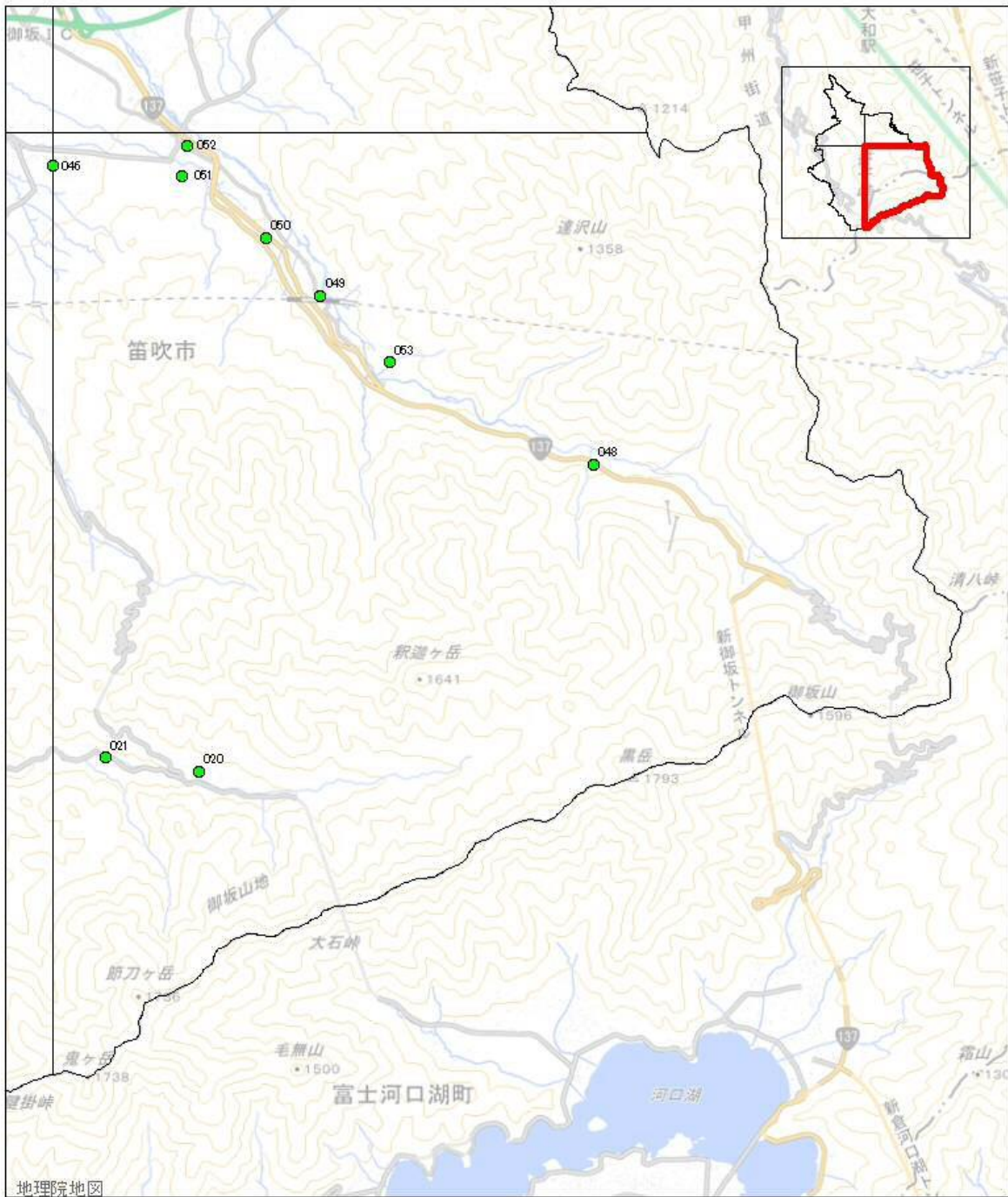


凡例		
● 012 春日居町防災コミュニティ消防センター	● 027 消防団石和分団第4部詰所	● 037 消防団石和分団第14部詰所
● 013 消防団春日居分団第1部詰所	● 028 消防団石和分団第5部詰所	● 038 消防団御坂分団第1部詰所
● 014 消防団春日居分団第2部詰所	● 029 消防団石和分団第6部詰所	● 039 消防団御坂分団第2部詰所
● 015 消防団春日居分団第3部詰所	● 030 消防団石和分団第7部詰所	● 040 消防団御坂分団第3部詰所
● 016 消防団春日居分団第4部詰所	● 031 消防団石和分団第8部詰所	● 041 消防団御坂分団第4部詰所
● 017 消防団春日居分団第5部詰所	● 032 消防団石和分団第9部詰所	● 042 消防団御坂分団第6部詰所
● 018 消防団春日居分団第6部詰所	● 033 消防団石和分団第10部詰所	● 043 消防団御坂分団第7部詰所
● 024 消防団石和分団第1部詰所	● 034 消防団石和分団第11部詰所	● 044 消防団御坂分団第8部詰所
● 025 消防団石和分団第2部詰所	● 035 消防団石和分団第12部詰所	● 066 消防団一宮分団第11部詰所
● 026 消防団石和分団第3部詰所	● 036 消防団石和分団第13部詰所	



凡例

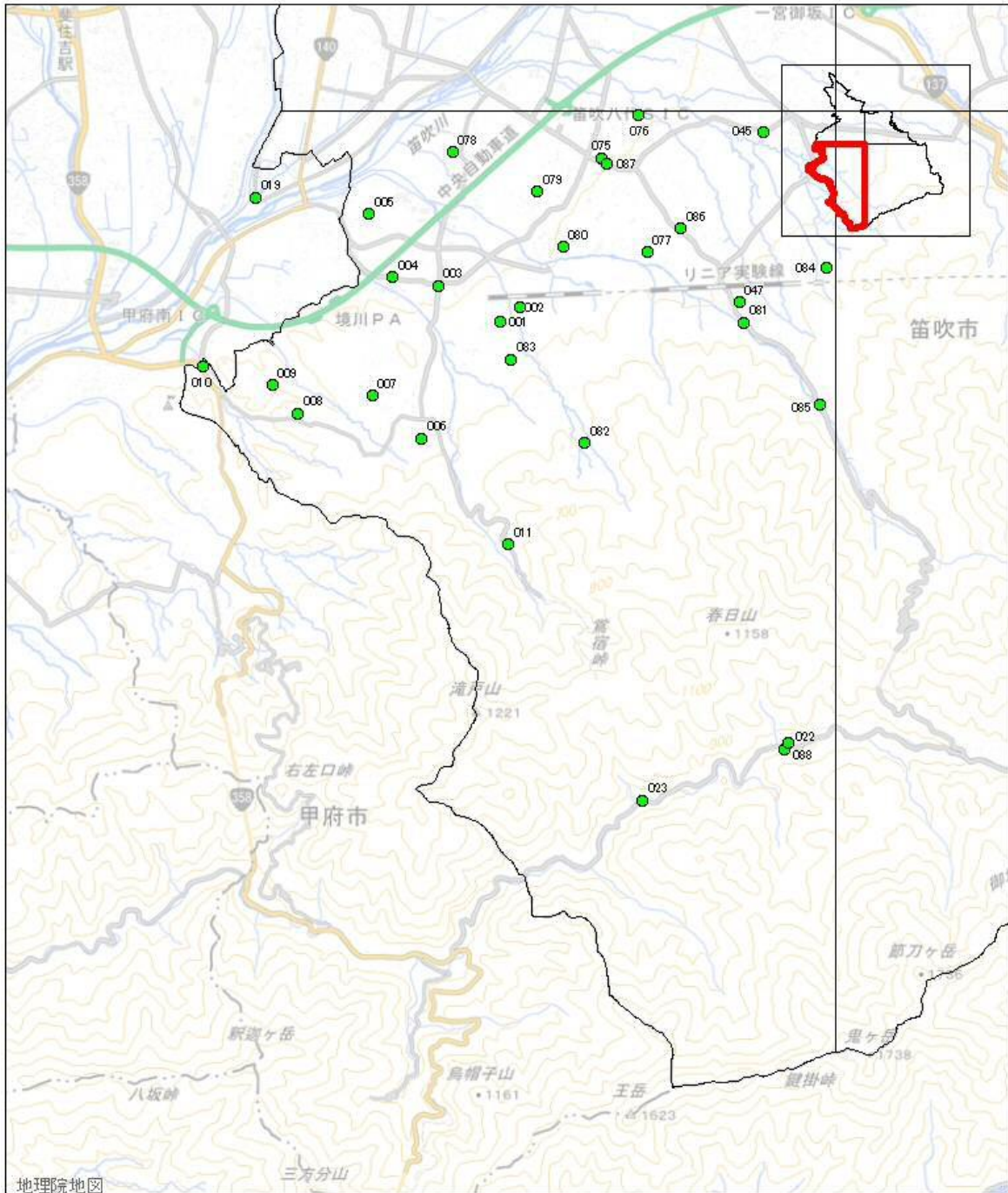
● 064.一宮分団西機動部詰所	● 061.消防団一宮分団第6部詰所	● 069.消防団一宮分団第16部詰所(旧南機動部)
● 065.一宮分団北機動部詰所	● 062.消防団一宮分団第7部詰所	● 070.消防団一宮分団第18部詰所
● 066.消防団一宮分団第1部詰所	● 063.消防団一宮分団第8部詰所	● 071.消防団一宮分団第21部詰所
● 067.消防団一宮分団第2部詰所	● 064.消防団一宮分団第9部詰所	● 072.消防団一宮分団第24部詰所
● 068.消防団一宮分団第3部詰所	● 065.消防団一宮分団第10部詰所	● 073.消防団一宮分団第25部詰所
● 069.消防団一宮分団第4部詰所	● 067.消防団一宮分団第12部詰所	● 074.消防団一宮分団第26部詰所
● 060.消防団一宮分団第5部詰所	● 068.消防団一宮分団第13部詰所	



地理院地図

凡例

- 020.消防団戸川分団第1部詰所・車庫
- 021.消防団戸川分団第1部詰所
- 046.消防団御坂分団第12部詰所
- 048.消防団御坂分団第16部詰所
- 049.消防団御坂分団第17部詰所
- 050.消防団御坂分団第19部詰所
- 051.消防団御坂分団第20部詰所
- 052.消防団御坂分団第21部詰所
- 053.消防団御坂分団第22部詰所



凡例

● 001 消防団境川分団第3部詰所	● 019 消防ポンプ車庫	● 079 消防団八代分団第6部詰所
● 002 消防団境川分団第4部詰所	● 019 石和排水機隊詰所	● 080 消防団八代分団第7部詰所
● 003 消防団境川分団第5部詰所	● 022 消防団戸川分団第2部詰所	● 081 消防団八代分団第8部詰所
● 004 消防団境川分団第6部詰所	● 023 消防団戸川分団第2部詰所	● 082 消防団境川分団第1部詰所
● 005 消防団境川分団第7部詰所	● 045 消防団御坂分団第9部詰所	● 083 消防団境川分団第2部詰所
● 006 消防団境川分団第9部詰所	● 047 消防団御坂分団第15部詰所	● 084 消防団御坂分団第14部詰所
● 007 消防団境川分団第10部詰所	● 075 消防団八代分団第1部詰所	● 085 消防団八代分団第9部詰所
● 008 消防団境川分団第11部詰所	● 076 消防団八代分団第2部詰所	● 086 消防団八代分団第3部詰所
● 009 消防団境川分団第12部詰所	● 077 消防団八代分団第4部詰所	● 087 八代コミュニティ防災センター
● 010 消防団境川分団第13部詰所	● 078 消防団八代分団第5部詰所	● 088 戸川支所備蓄倉庫

2 計画期間

本計画の対象期間は、2021年から2030年の10年間とします。

第3章 長寿命化計画の対象を取り巻く現状と課題

消火栓及び防火水槽は、有事の際に消防水利として使用するため整備し、平時の管理、点検は地元消防団が実施しています。

現存する消火栓及び防火水槽は、市町村合併前に設置された施設が多く、設置されている地域の状況により、設置方法が様々で、地下式、地上式等が混在しています。

設置場所についても道路敷地、公共施設用地、区所有地、民有地と様々な場所に設置されています。民有地においては、設置当初、土地所有者の承諾を得て設置したものの、土地の所有権移転や土地利用計画の変更に伴い、消火栓の移設、撤去、防火水槽の撤去などの要望が多くなっています。地区要望として挙げられる案件を中心に、周辺の消防水利の所在を確認しつつ、公用地内への移設を進めています。

芦川ヘリポートは、平成3年に旧芦川村が整備し、災害時の孤立を想定した救援、救護、物資搬入等や、ドクターヘリの離着陸のために利用しています。

しかしながら、飛行場外離着陸の許可基準では、既存施設は面積が狭く、離着陸の際の進入表面及び転移表面（離着陸に要する周辺の空間）を確保することができず、隣接する民有地を借りて運行を行ってきましたが、平成30年度末の契約期間満了をもって更新することができない状況となっています。

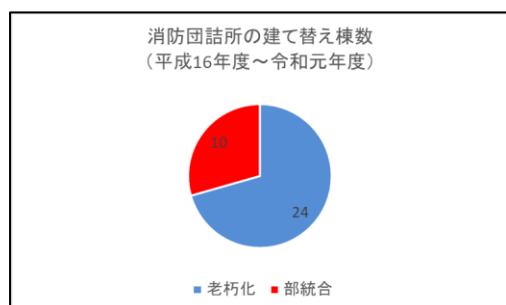
今後は、隣接する公有地を活用して、新たなヘリポートを整備する必要があります。

消防団詰所は市町村合併以降、老朽化したものの改築を順次行っており、令和元年度までに24棟を改築しました。

また、地域の実情に合わせた団員数の適正化を目的に統合した部の詰所を、令和元年度までに10棟整備しました。

統合の必要のない地域で、老朽化が進んでいる詰所については、現状を調査し、順次改築を進める必要があります。

防災備蓄倉庫は、旧町ごとに拠点となる備蓄倉庫を整備し、災害対策として備蓄を進めています。しかし、発災直後、円滑に避難所の開設、運営をするためには、避難所ごとに防災備蓄倉庫を整備する必要があります。



第4章 管理に関する基本方針

1 インフラ等の考え方

消火栓は、火災発生時の地域住民による初期消火や消防団員、消防署員による消火活動での使用、消火活動時における消防車両への給水等に使用します。

また、防火水槽は、消火栓による消火活動の補助や地震災害等により消火栓が使用できなくなった場合の消防水利として使用します。いつ発生するか分からない火災時に確実に機能し、迅速に使用できることが求められる施設であり、そのため、消火栓については、点検や修繕、老朽化した施設の更新、防火水槽については、水の入替え、施設周辺の除草、施設の修繕が必要となります。

ヘリポートは、主に事故や災害の発生時に緊急的に使用することが想定されるため、いつでもヘリコプターが安全に離着陸できるよう、離着陸場周辺の環境整備も含めて、平時の管理を行う必要があります。

詰所は、基本的に既存施設と同じ場所へ改築を行いますが、底地が民地である場合は、新たに市有地または地元区の管理する土地へ改築します。

防災備蓄倉庫は、既設の公共施設で使用していない施設の活用や、指定避難所等に新規に整備する場合は、避難想定人数に応じた規模で整備するなど、整備費を節約しながら設置します。

2 長寿命化に向けた基本方針

消火栓、防火水槽は、建築物が分布している地域を中心に、市内の広範囲に、数多く整備されており、施設の更新には多額の費用がかかることから、長期の使用を想定して修繕などにより長寿命化を図ります。

芦川ヘリポートについては、既存施設の駐機スペースが狭く、機体大きいヘリコプターが安全に離発着することができない状況ですが、山間地形の芦川地域では、ヘリコプターが離発着できる敷地の確保と、周辺を含め、広々とした環境を整備することが難しいため、既存の芦川ヘリポートについて、長期の使用を想定し、小型ヘリコプターの運行が安全に行えるよう駐機スペースの舗装状況を定期的に確認し、修繕などにより長寿命化を図ります。

消防団の詰所は、いつ発生するか分からない自然災害や火災の際に機能することが常に求められるため、日常の点検を実施し、消防団からの通報を受けて状況を確認し、修繕を行いながら、長寿命化を図ります。また、部の統合に伴い、新たな詰所が必要な場合には、詰所を新設します。部の統合と、配置の見直しが終了後、築60年を目途に、老朽化した詰所を改築します。

防災備蓄倉庫は、日常の点検を行い、修繕を行いながら長寿命化を図ります。

第5章 評価の方法

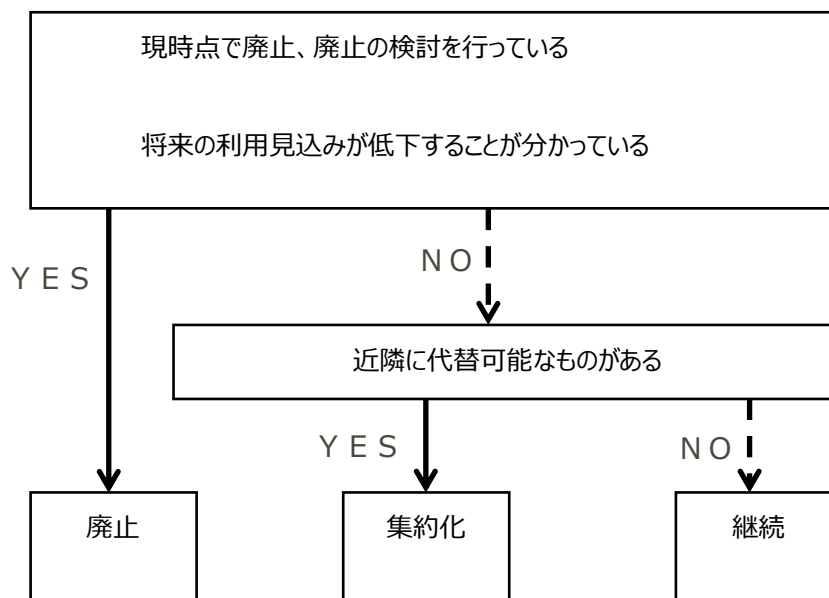
1 インフラの必要性

(1) 機能の必要性

次の基準により分類を行います。

分類	基準
廃止	現時点で廃止が決定している 現時点で廃止の検討を行っている 将来の利用見込みが低下することが分かっている 利用実態の無いことが明らかである
集約化・ 統合	上記の基準以外で、近隣に代替可能（迂回可能）な類似の施設等がある （例えば、公園、橋梁、道路など）
継続・ 維持	上記の基準以外で、 ライフラインとして必要不可欠なもの 法令等で義務付けられているもの ネットワーク上継続しなければならないもの

《フロー》



(2) 優先度

次の基準により優先度を定めます。

ア 消火栓、防火水槽、ヘリポート

優先度	基準
高	ヘリポート
中	消火栓、防火水槽

2 施設の必要性

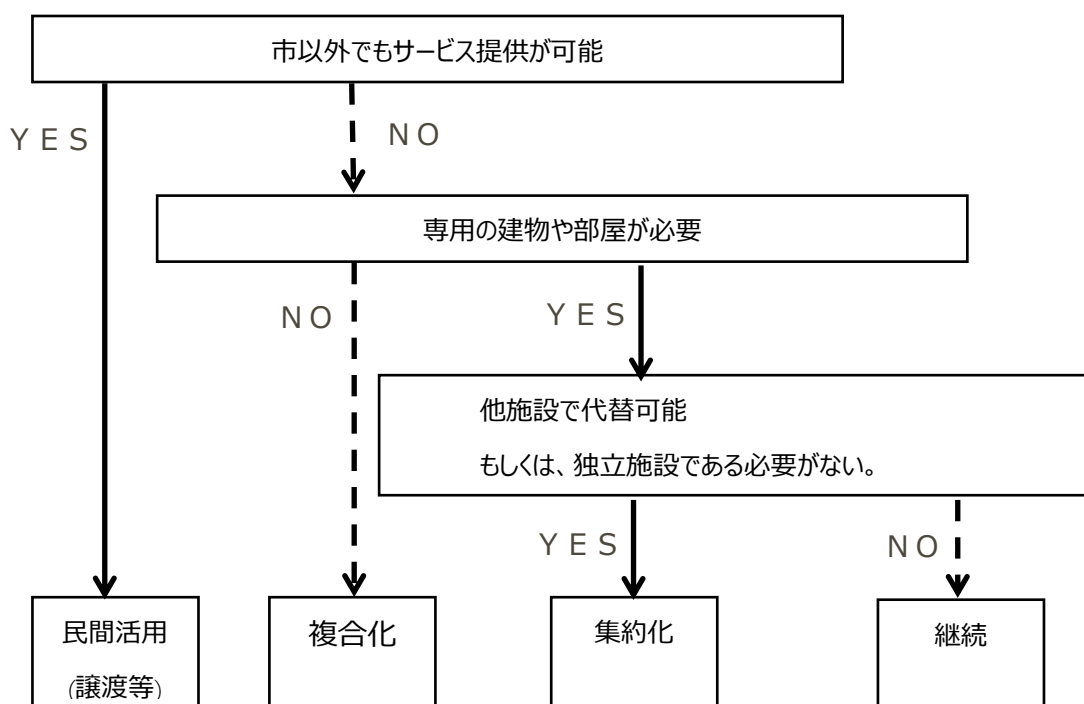
(1) 基準による分類

保有する施設を次の基準により分類します。

また、分類による方針と重要度について、次のとおり定めます。

分類	基準	方針	重要度
民間活用 (譲渡等)	民間等で同様のサービスを提供している施設 民間施設、サービスの活用が可能な施設 市からの補助等により市以外でもサービス提供が可能となる施設	廃止	—
複合化	上記以外の施設で次に該当する施設 専用の建物を前提としない施設 専用の部屋を前提としない施設 既存の施設に機能を追加、移転することで代替が可能な施設	存続	低
集約化	上記以外の施設で次に該当する施設 施設の設置が前提となっている施設 近隣の施設で代替可能な類似の機能を有している施設がある施設 独立の施設である必要がない施設		中高
継続	上記以外の施設で次に該当する施設 法令等で義務付けられている施設 廃止、複合化や集約化ができない施設 近隣に代替可能な類似の施設が無い施設		高

《フロー》



(2) 短期、中長期的施設管理の方針と方向性

「(1) 基準による分類」で定めた施設ごとの短期、中長期的な方針とその管理の方向性について、次のとおりとします。

方針	方向性	具体的方策
存続	現状維持	現状のまま維持する
	集約化	同じ目的の複数の施設を一つに集約する
	各種見直し	利用者一人当たりのコストが高い場合、運営方法、使用料を見直す
	規模縮小	規模を縮小し改築、大規模改修時に減築する
	広域化	市の公共施設を近隣自治体と共用（合築）し、近隣自治体とコスト分担する
	複合化	分類の違う別の目的の施設に機能を移転する
廃止	転用	施設機能を廃止し他用途へ転用する
	移管	利用が地域に限定されている場合、地域へ移管する
	機能移転	機能を移転させ、施設は、譲渡、売却、除却する
	譲渡	相手先が決まっている場合（有償、無償は別）
	売却	相手先を特定しない場合
	除却	除却し機能も廃止する

(3) 対策の優先度

「方針」と「方向性」に基づく、施設の対策の優先度を次のとおりとします。

方針	方向性	優先度
存続	現状維持	<p>優先度ごとに、劣化の状況に応じて対策を講じる。</p> <p>ただし、用途別ごとの優先順位であり、全施設における優先順位を定めるものではない。</p> <p>また、施設の機能により、優先度が変わる場合がある。</p>
	各種見直し	
	規模縮小	
	広域化	
	集約化	
	複合化	
廃止	転用	転用後再検討
	移管	
	機能移転	
	譲渡	
	売却	
	除却	

第6章 個別施設管理方針等

1 インフラに関する個別施設管理方針

(1) 優先度に応じた対策

優先度	対策	具体的な方法
高	予防保全型	点検で見つかった損傷や劣化した箇所について、報告に基づき、損傷や劣化が進行する前に修繕を行う。
中	現況把握型	点検、通報で見つかった損傷や劣化した箇所について、現地確認、必要性を判断の後、修繕を行う。

(2) インフラ個別施設方針

「施設ごとの評価」「短期的及び中長期的な方針」「工程表」は、次のとおりです。

個別施設管理方針【1/1】

NO	施設名称 (路線名等)	種別	路線の 位置 (地内)	延長(m) 数量(台、基)	面積(m ²) 対象人口(人)	基準による 分類	優先度	対策の基準	備考
1	防火水槽			503		継続	中	中	
2	消火栓			2,350		継続	中	中	

NO	施設名称 (路線名等)	種別	路線の 位置 (地内)	延長(m) 数量(台、基)	面積(m ²) 対象人口(人)	基準による 分類	優先度	対策の基準	備考
1	芦川ヘリポート		芦川町		1,286 316	-	高	高	

個別施設計画工程表【1/1】

施設ごとの工程表は次のとおりです。

NO	施設名称 (路線名等)	種別	基準による分類	優先度	対策と区分 (千円)	計画期間																																				
						2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	2052	2053			
						対策	除却	除却	除却	除却	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持		
1	防火水槽		継続	中	対策	除却	除却	除却	除却	除却																																
					維持管理・修繕																																					
					改修																																					
					更新費	2,640	3,800	380	3,600	3,600		2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400	
					合計	2,640	3,800	380	3,600	3,600		6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400	
2	消火栓		継続	中	対策	定期点検・新設	点検・改修・新設	点検・改修・新設	点検・改修・新設	点検・改修・新設	点検・改修・新設	点検・改修・新設	点検・改修・新設	点検・改修・新設	点検・改修・新設	点検・改修・新設	点検・改修・新設	点検・改修・新設	点検・改修・新設	点検・改修・新設	点検・改修・新設	点検・改修・新設	点検・改修・新設	点検・改修・新設	点検・改修・新設	点検・改修・新設	点検・改修・新設	点検・改修・新設	点検・改修・新設	点検・改修・新設	点検・改修・新設	点検・改修・新設	点検・改修・新設	点検・改修・新設	点検・改修・新設	点検・改修・新設	点検・改修・新設					
					維持管理・修繕	1,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000		
					改修	0	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000		
					更新費	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000		
					合計	4,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000		

NO	施設名称 (路線名等)	種別	基準による分類	優先度	対策と区分 (千円)	計画期間																																			
						2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	2052	2053		
						対策	整備	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持	定期点検・維持
1	芦川ヘリポート		-	高	対策																																				
					維持管理・修繕				200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	
					改修																																				
					更新費		30,000																																		
					合計	0	30,000	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	11,400	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	11,400	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	11,400	200

2 施設の状態と個別施設管理方針等

(1) ハード評価

施設ごとのハード評価について、次の観点から評価を行います。

- ア) 老朽化（残年数）
- イ) 耐震性（耐震性の有無）
- ウ) 劣化の状況

【評価】

評価基準	状態	評価
建築物の老朽化 耐震性の有無 対策の有無 劣化の状況	良い状態	I
	部分的に劣化が見られる状態	II
	全体的に劣化が見られる状態	III
	早急に対応が必要な状態	IV

保有する施設のハード評価は、次のとおりです。

ハード評価一覧

No	施設名称	建物名	建築年 (西暦)	目標耐用年数 (年)	残年数 (年)	耐震性	判定
1	石和排水機隊詰所	消防詰所	2002	60	42	新耐震基準	I
2	消防団石和分団第1部詰所	消防詰所	2005	60	45	新耐震基準	I
3	消防団石和分団第2部詰所	消防詰所	2000	60	40	新耐震基準	I
4	消防団石和分団第3部詰所	消防詰所	1996	60	36	新耐震基準	I
5	消防団石和分団第4部詰所	消防詰所	1999	60	39	新耐震基準	I
6	消防団石和分団第5部詰所	消防詰所	2012	60	52	新耐震基準	I
7	消防団石和分団第6部詰所	消防詰所	2010	60	50	新耐震基準	I
8	消防団石和分団第7部詰所	消防詰所	1998	60	38	新耐震基準	I
9	消防団石和分団第8部詰所	消防詰所	1996	60	36	新耐震基準	I
10	消防団石和分団第9部詰所	消防詰所	1999	60	39	新耐震基準	I
11	消防団石和分団第10部詰所	消防詰所	2003	60	43	新耐震基準	I
12	消防団石和分団第11部詰所	消防詰所	2001	60	41	新耐震基準	I
13	消防団石和分団第12部詰所	消防詰所	2010	60	50	新耐震基準	I
14	消防団石和分団第13部詰所	消防詰所	2004	60	44	新耐震基準	I
15	消防団石和分団第14部詰所	消防詰所	1997	60	37	新耐震基準	I
16	消防団御坂分団第1部詰所	消防詰所	1999	60	39	新耐震基準	I
17	消防団御坂分団第2部詰所	消防詰所	1973	60	13	1971～1980年	II
18	消防団御坂分団第3部詰所	消防詰所	2015	60	55	新耐震基準	I
19	消防団御坂分団第4部詰所	消防詰所	2014	60	54	新耐震基準	I
20	消防団御坂分団第6部詰所	消防詰所	2004	60	44	新耐震基準	I
21	消防団御坂分団第7部車庫	車庫	1974	60	14	1971～1980年	II
22	消防団御坂分団第9部詰所	消防詰所	2014	60	54	新耐震基準	I
23	消防団御坂分団第12部詰所	消防詰所	2013	60	53	新耐震基準	I
24	消防団御坂分団第14部詰所	消防詰所	1975	60	15	1971～1980年	II
25	消防団御坂分団第16部車庫	車庫	1983	60	23	新耐震基準	I
26	消防団御坂分団第16部車庫	車庫	1976	60	16	1971～1980年	II
27	消防団御坂分団第17部詰所	消防詰所	2018	60	58	新耐震基準	I
28	消防団御坂分団第17部車庫	車庫	1967	60	7	1970年以前	III
29	消防団御坂分団第19部詰所	消防詰所	2009	60	49	新耐震基準	I
30	消防団御坂分団第19部倉庫	倉庫	2009	60	49	新耐震基準	I
31	消防団御坂分団第20部車庫	車庫	1975	60	15	1971～1980年	II
32	消防団御坂分団第21部車庫	車庫	1971	60	11	1971～1980年	II
33	消防団一宮分団西機動隊詰所	消防詰所	2002	60	42	新耐震基準	I
34	消防団一宮分団旧西機動部車庫	車庫	2002	60	42	新耐震基準	I
35	消防団一宮分団旧西機動部倉庫	倉庫	2002	60	42	新耐震基準	I
36	消防団一宮分団北機動隊詰所	消防詰所	2004	60	44	新耐震基準	I
37	消防団一宮分団第1部詰所	消防詰所	1984	60	24	新耐震基準	I
38	消防団一宮分団第2部倉庫	倉庫	1980	60	20	1971～1980年	II
39	消防団一宮分団第3部詰所	消防詰所	1985	60	25	新耐震基準	I
40	消防団一宮分団第4部詰所	消防詰所	1945	60	-15	1970年以前	III
41	消防団一宮分団第5部詰所	消防詰所	1975	60	15	1971～1980年	II
42	消防団一宮分団第6部倉庫	倉庫	1987	60	27	新耐震基準	I
43	消防団一宮分団第7部詰所	消防詰所	1994	60	34	新耐震基準	I
44	消防団一宮分団第8部車庫	車庫	1975	60	15	1971～1980年	II
45	消防団一宮分団第9部詰所	消防詰所	1999	60	39	新耐震基準	I

No	施設名称	建物名	建築年 (西暦)	目標耐用年数 (年)	残年数 (年)	耐震性	判定
46	消防団一宮分団第10部詰所	消防詰所	1985	60	25	新耐震基準	I
47	消防団一宮分団第11部詰所	消防詰所	2000	60	40	新耐震基準	I
48	消防団一宮分団第12部車庫	車庫	2005	60	45	新耐震基準	I
49	消防団一宮分団第13部詰所	消防詰所	2012	60	52	新耐震基準	I
50	消防団一宮分団第16部詰所	消防詰所	2003	60	43	新耐震基準	I
51	消防団一宮分団第18部詰所	消防詰所	2011	60	51	新耐震基準	I
52	消防団一宮分団第21部詰所	消防詰所	2012	60	52	新耐震基準	I
53	消防団一宮分団第24部車庫	車庫	1976	60	16	1971~1980年	II
54	消防団一宮分団第25部詰所	消防詰所	1980	60	20	1971~1980年	II
55	消防団一宮分団第26部車庫	車庫	1935	60	-25	1970年以前	III
56	消防団八代分団第1部詰所	消防詰所	2014	60	54	新耐震基準	I
57	消防団八代分団第2部詰所	消防詰所	1998	60	38	新耐震基準	I
58	消防団八代分団第3部詰所	消防詰所	2019	60	59	新耐震基準	I
59	消防団八代分団第4部詰所	消防詰所	2019	60	59	新耐震基準	I
60	消防団八代分団第5部詰所	消防詰所	2006	60	46	新耐震基準	I
61	消防団八代分団第6部詰所	消防詰所	1989	60	29	新耐震基準	I
62	消防団八代分団第7部詰所	消防詰所	2015	60	55	新耐震基準	I
63	消防団八代分団第8部詰所	消防詰所	2007	60	47	新耐震基準	I
64	消防団八代分団第9部詰所	消防詰所	1987	60	27	新耐震基準	I
65	消防団境川分団第1部詰所	消防詰所	1991	60	31	新耐震基準	I
66	消防団境川分団第2部詰所	消防詰所	1967	60	7	1970年以前	III
67	消防団境川分団第2部車庫	車庫	1967	60	7	1970年以前	III
68	消防団境川分団第3部詰所	消防詰所	1995	60	35	新耐震基準	I
69	消防団境川分団第4部詰所	消防詰所	1967	60	7	1970年以前	III
70	消防団境川分団第4部車庫	車庫	1967	60	7	1970年以前	III
71	消防団境川分団第5部詰所	消防詰所	1963	60	3	1970年以前	III
72	消防団境川分団第6部詰所	消防詰所	1992	60	32	新耐震基準	I
73	消防団境川分団第7部詰所	消防詰所	1968	60	8	1970年以前	III
74	消防団境川分団第9部詰所	消防詰所	1988	60	28	新耐震基準	I
75	消防団境川分団第10部詰所	消防詰所	1981	60	21	新耐震基準	I
76	消防団境川分団第11部詰所	消防詰所	2018	60	58	新耐震基準	I
77	消防団境川分団第12部詰所	消防詰所	2018	60	58	新耐震基準	I
78	消防団境川分団第13部詰所	消防詰所	1964	60	4	1970年以前	III
79	春日居町防災コミュニティ・消防センター	防災コミュニティ・消防センター	1994	80	54	新耐震基準	I
80	消防団春日居分団第1部詰所 立川地区コミュニティセンター	消防詰所	1997	60	37	新耐震基準	I
81	消防団春日居分団第2部詰所	消防詰所	2016	60	56	新耐震基準	I
82	消防団春日居分団第3部詰所	消防詰所	2015	60	55	新耐震基準	I
83	消防団春日居分団第4部詰所	消防詰所	2016	60	56	新耐震基準	I
84	消防団春日居分団第5部詰所	消防詰所	2018	60	58	新耐震基準	I
85	消防団春日居分団第6部詰所	消防詰所	2008	60	48	新耐震基準	I
86	消防団芦川分団第1部詰所	消防詰所	1984	60	24	新耐震基準	I
87	消防団芦川分団第1部車庫	車庫	1972	60	12	1971~1980年	II
88	消防団芦川分団第1部詰所	消防詰所	1972	60	12	1971~1980年	II
89	消防団芦川分団第2部詰所	消防詰所	1972	60	12	1971~1980年	II
90	消防団芦川分団第2部詰所	消防詰所	1971	60	11	1971~1980年	II

No	施設名称	建物名	建築年 (西暦)	目標耐用年数 (年)	残年数 (年)	耐震性	判定
91	消防ポンプ車庫	消防車庫	1985	80	45	新耐震基準	I
92	八代コミュニティ防災センター	コミュニティ防災センター	1980	80	40	1971～1980年	II
93	春日居防災倉庫	防災備蓄倉庫	1994	37	11	新耐震基準	I
94	芦川支所備蓄倉庫	備蓄倉庫	1996	20	-4	新耐震基準	I
95	石和南小学校防災備蓄倉庫	備蓄倉庫	2017	30	27	新耐震基準	I
96	一宮北小学校防災備蓄倉庫	備蓄倉庫	2017	30	27	新耐震基準	I
97	境川小学校防災備蓄倉庫	備蓄倉庫	2018	30	28	新耐震基準	I
98	御坂東小学校防災備蓄倉庫	備蓄倉庫	2019	30	29	新耐震基準	I
99	一宮南小学校防災備蓄倉庫	備蓄倉庫	2020	30	30	新耐震基準	I

(2) ソフト評価

施設ごとのソフト評価について、次の観点から評価を行います。

- ア) 利用状況（稼働日数、稼働率、利用者数）
- イ) 利用の見込み（将来の予測）
- ウ) 利用者、対象者一人当たりのコスト
- エ) 面積当たりのコスト

【評価】

評価基準	状態	評価
類似施設での利用状況の比較 （稼働日数、稼働率） 利用者数の増減見込み （過去3年間における傾向）	利用状況が良い施設	I
利用者、対象者一人当たりのコスト 1㎡あたりの管理コスト	利用状況に問題、課題がある施設	II

施設を保有、運営するためのコスト計算

次のとおりコストを算出する。

- ① 保有コスト【円/年】 =
(建築費 + 改修費 + 解体コスト) / 目標耐用年数
※ 改修費：予防保全、大規模改修、設備改修の計
- ② 運営コスト【平成28～平成30年度の平均額】
運営にかかるコスト【円/年】 =
職員人件費（常駐職員） + 委託料 + 光熱水費 + 修繕費 - 使用料

【単位面積当たりのコスト】

$$\text{コスト (円/㎡)} = \frac{\text{① 保有コスト【円/年】} + \text{② 運営コスト【円/年】}}{\text{施設面積【㎡】}}$$

【利用者、対象者一人当たりのコスト】

$$\text{コスト (円/人)} = \frac{\text{① 保有コスト【円/年】} + \text{② 運営コスト【円/年】}}{\text{利用者 もしくは 対象者【人】}}$$

保有する施設のソフト評価は、次のとおりです。

ソフト評価一覧

No	施設名称	建物名	稼働率 (年間あたり)	コスト (円/㎡)	コスト (円/人)	利用状況	評価
1	石和排水機隊詰所	消防詰所	1.000	6,367	368	横ばい	I
2	消防団石和分団第1部詰所	消防詰所	1.000	7,478	643	横ばい	I
3	消防団石和分団第2部詰所	消防詰所	1.000	6,937	1,079	横ばい	I
4	消防団石和分団第3部詰所	消防詰所	1.000	7,823	874	横ばい	I
5	消防団石和分団第4部詰所	消防詰所	1.000	7,753	771	横ばい	I
6	消防団石和分団第5部詰所	消防詰所	1.000	7,327	947	横ばい	I
7	消防団石和分団第6部詰所	消防詰所	1.000	7,725	1,086	横ばい	I
8	消防団石和分団第7部詰所	消防詰所	1.000	7,396	1,372	横ばい	I
9	消防団石和分団第8部詰所	消防詰所	1.000	7,815	893	横ばい	I
10	消防団石和分団第9部詰所	消防詰所	1.000	7,396	1,372	横ばい	I
11	消防団石和分団第10部詰所	消防詰所	1.000	7,576	709	横ばい	I
12	消防団石和分団第11部詰所	消防詰所	1.000	7,459	999	横ばい	I
13	消防団石和分団第12部詰所	消防詰所	1.000	7,698	1,142	横ばい	I
14	消防団石和分団第13部詰所	消防詰所	1.000	7,396	991	横ばい	I
15	消防団石和分団第14部詰所	消防詰所	1.000	7,396	775	横ばい	I
16	消防団御坂分団第1部詰所	消防詰所	1.000	6,367	675	横ばい	I
17	消防団御坂分団第2部詰所	消防詰所	1.000	8,595	455	横ばい	II
18	消防団御坂分団第3部詰所	消防詰所	1.000	8,113	740	横ばい	I
19	消防団御坂分団第4部詰所	消防詰所	1.000	7,495	1,268	横ばい	I
20	消防団御坂分団第6部詰所	消防詰所	1.000	7,363	1,147	横ばい	I
21	消防団御坂分団第7部車庫	車庫	1.000	6,367	260	横ばい	II
22	消防団御坂分団第9部詰所	消防詰所	1.000	7,437	959	横ばい	I
23	消防団御坂分団第12部詰所	消防詰所	1.000	9,578	926	横ばい	I
24	消防団御坂分団第14部詰所	消防詰所	1.000	9,463	272	横ばい	II
25	消防団御坂分団第16部車庫	車庫	1.000	6,367	118	横ばい	I
26	消防団御坂分団第16部車庫	車庫	1.000	6,367	299	横ばい	II
27	消防団御坂分団第17部詰所	消防詰所	1.000	7,055	817	横ばい	I
28	消防団御坂分団第17部車庫	車庫	1.000	6,367	297	横ばい	II
29	消防団御坂分団第19部詰所	消防詰所	1.000	7,696	799	横ばい	I
30	消防団御坂分団第19部倉庫	倉庫	1.000	7,517	1,080	横ばい	I
31	消防団御坂分団第20部車庫	車庫	1.000	6,367	177	横ばい	II
32	消防団御坂分団第21部車庫	車庫	1.000	6,367	231	横ばい	II
33	消防団一宮分団西機動隊詰所	消防詰所	1.000	6,590	1,172	横ばい	I
34	消防団一宮分団旧西機動部車庫	車庫	1.000	6,367	318	横ばい	I
35	消防団一宮分団旧西機動部倉庫	倉庫	1.000	6,367	259	横ばい	I
36	消防団一宮分団北機動隊詰所	消防詰所	1.000	6,367	1,061	横ばい	I
37	消防団一宮分団第1部詰所	消防詰所	1.000	6,777	1,093	横ばい	I
38	消防団一宮分団第2部倉庫	倉庫	1.000	6,367	248	横ばい	II
39	消防団一宮分団第3部詰所	消防詰所	1.000	6,367	683	横ばい	I
40	消防団一宮分団第4部詰所	消防詰所	1.000	6,795	629	横ばい	II
41	消防団一宮分団第5部詰所	消防詰所	1.000	6,874	620	横ばい	II
42	消防団一宮分団第6部倉庫	倉庫	1.000	6,367	402	横ばい	I
43	消防団一宮分団第7部詰所	消防詰所	1.000	6,367	579	横ばい	I
44	消防団一宮分団第8部車庫	車庫	1.000	6,367	544	横ばい	II
45	消防団一宮分団第9部詰所	消防詰所	1.000	7,824	1,108	横ばい	I

No	施設名称	建物名	稼働率 (年間あたり)	コスト (円/㎡)	コスト (円/人)	利用状況	評価
46	消防団一宮分団第10部詰所	消防詰所	1.000	6,899	1,037	横ばい	I
47	消防団一宮分団第11部詰所	消防詰所	1.000	6,367	442	横ばい	I
48	消防団一宮分団第12部車庫	車庫	1.000	6,367	326	横ばい	I
49	消防団一宮分団第13部詰所	消防詰所	1.000	7,560	424	横ばい	I
50	消防団一宮分団第16部詰所	消防詰所	1.000	6,590	567	横ばい	I
51	消防団一宮分団第18部詰所	消防詰所	1.000	6,647	588	横ばい	I
52	消防団一宮分団第21部詰所	消防詰所	1.000	7,988	637	横ばい	I
53	消防団一宮分団第24部車庫	車庫	1.000	6,367	178	横ばい	II
54	消防団一宮分団第25部詰所	消防詰所	1.000	6,736	725	横ばい	II
55	消防団一宮分団第26部車庫	車庫	1.000	6,367	393	横ばい	II
56	消防団八代分団第1部詰所	消防詰所	1.000	7,349	610	横ばい	I
57	消防団八代分団第2部詰所	消防詰所	1.000	6,367	623	横ばい	I
58	消防団八代分団第3部詰所	消防詰所	1.000	6,906	424	横ばい	I
59	消防団八代分団第4部詰所	消防詰所	1.000	7,022	395	横ばい	I
60	消防団八代分団第5部詰所	消防詰所	1.000	7,648	823	横ばい	I
61	消防団八代分団第6部詰所	消防詰所	1.000	6,846	744	横ばい	I
62	消防団八代分団第7部詰所	消防詰所	1.000	6,752	580	横ばい	I
63	消防団八代分団第8部詰所	消防詰所	1.000	7,711	791	横ばい	I
64	消防団八代分団第9部詰所	消防詰所	1.000	6,749	583	横ばい	I
65	消防団境川分団第1部詰所	消防詰所	1.000	6,367	590	横ばい	I
66	消防団境川分団第2部詰所	消防詰所	1.000	7,534	281	横ばい	II
67	消防団境川分団第2部車庫	車庫	1.000	6,367	292	横ばい	II
68	消防団境川分団第3部詰所	消防詰所	1.000	7,412	264	横ばい	I
69	消防団境川分団第4部詰所	消防詰所	1.000	6,843	407	横ばい	II
70	消防団境川分団第4部車庫	車庫	1.000	6,367	84	横ばい	II
71	消防団境川分団第5部詰所	消防詰所	1.000	7,788	468	横ばい	II
72	消防団境川分団第6部詰所	消防詰所	1.000	7,187	416	横ばい	I
73	消防団境川分団第7部詰所	消防詰所	1.000	6,859	414	横ばい	I
74	消防団境川分団第9部詰所	消防詰所	1.000	6,758	642	横ばい	I
75	消防団境川分団第10部詰所	消防詰所	1.000	6,367	340	横ばい	I
76	消防団境川分団第11部詰所	消防詰所	1.000	8,038	1,569	横ばい	I
77	消防団境川分団第12部詰所	消防詰所	1.000	6,672	1,184	横ばい	I
78	消防団境川分団第13部詰所	消防詰所	1.000	8,678	638	横ばい	II
79	春日居町防災コミュニティ・消防センター	防災コミュニティ・消防センター	1.000	6,766	1,619	横ばい	I
80	消防団春日居分団第1部詰所 立川地区コミュニティセンター	消防詰所	1.000	6,874	650	横ばい	I
81	消防団春日居分団第2部詰所	消防詰所	1.000	7,607	528	横ばい	I
82	消防団春日居分団第3部詰所	消防詰所	1.000	7,528	537	横ばい	I
83	消防団春日居分団第4部詰所	消防詰所	1.000	7,657	613	横ばい	I
84	消防団春日居分団第5部詰所	消防詰所	1.000	6,650	560	横ばい	I
85	消防団春日居分団第6部詰所	消防詰所	1.000	12,060	991	横ばい	I
86	消防団芦川分団第1部詰所	消防詰所	1.000	10,889	859	横ばい	I
87	消防団芦川分団第1部車庫	車庫	1.000	6,367	126	横ばい	I
88	消防団芦川分団第1部詰所	消防詰所	1.000	10,567	1,925	横ばい	I
89	消防団芦川分団第2部詰所	消防詰所	1.000	7,911	440	横ばい	II
90	消防団芦川分団第2部詰所	消防詰所	1.000	9,498	1,290	横ばい	I

No	施設名称	建物名	稼働率 (年間あたり)	コスト (円/㎡)	コスト (円/人)	利用状況	評価
91	消防ポンプ車庫	消防車庫	1.000	6,575	298	横ばい	I
92	八代コミュニティ防災センター	コミュニティ防災センター	1.000	6,575	4,283	横ばい	II
93	春日居防災倉庫	防災備蓄倉庫	1.000	14,216	10,207	横ばい	I
94	芦川支所備蓄倉庫	備蓄倉庫	1.000	26,300	19,099	横ばい	I
95	石和南小学校防災備蓄倉庫	備蓄倉庫	1.000	12,733	70	横ばい	I
96	一宮北小学校防災備蓄倉庫	備蓄倉庫	1.000	12,733	140	横ばい	I
97	境川小学校防災備蓄倉庫	備蓄倉庫	1.000	12,733	183	横ばい	I
98	御坂東小学校防災備蓄倉庫	備蓄倉庫	1.000	12,733	375	横ばい	I
99	一宮南小学校防災備蓄倉庫	備蓄倉庫	1.000	12,733	497	横ばい	I

(3) 個別施設管理方針

「施設ごとの評価」「短期的及び中長期的な方針」「工程表」は、次のとおりです。

個別施設管理方針【1/5】

NO	施設名称 建物名	利用圏域	基準による 分類	現状分析		短期的評価 ハード 上段:方針 ソフト 下段:方向性	短期的検討の方向性(10年以内)	対策の優先度	中長期的評価		中長期的検討の方向性(30年後)	備考
				ハード	ソフト				上段:方針	下段:方向性		
1	石和排水機隊詰所	石和町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
2	消防団石和分団第1部詰所	石和町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
3	消防団石和分団第2部詰所	石和町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
4	消防団石和分団第3部詰所	石和町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
5	消防団石和分団第4部詰所	石和町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
6	消防団石和分団第5部詰所	石和町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
7	消防団石和分団第6部詰所	石和町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
8	消防団石和分団第7部詰所	石和町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
9	消防団石和分団第8部詰所	石和町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
10	消防団石和分団第9部詰所	石和町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
11	消防団石和分団第10部詰所	石和町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
12	消防団石和分団第11部詰所	石和町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
13	消防団石和分団第12部詰所	石和町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
14	消防団石和分団第13部詰所	石和町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
15	消防団石和分団第14部詰所	石和町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
16	消防団御坂分団第1部詰所	御坂町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	低	存続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
17	消防団御坂分団第2部詰所	御坂町	継続	II	存続	建替え、施設の更新をする。	低	存続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			II	現状維持			現状維持				
18	消防団御坂分団第3部詰所	御坂町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
19	消防団御坂分団第4部詰所	御坂町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	低	存続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
20	消防団御坂分団第6部詰所	御坂町	集約化	I	存続	建替え、施設の更新をする。	低	存続	部が統合し施設の集約がされた場合は廃止する。			
	消防詰所			I	集約化			現状維持				
21	消防団御坂分団第7部車庫	御坂町	集約化	II	存続	部の統合を進め施設の集約化を図る。	低	廃止	部が統合し施設の集約がされた場合は廃止する。			
	車庫			II	集約化			除却				
22	消防団御坂分団第9部詰所	御坂町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	低	存続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
23	消防団御坂分団第12部詰所	御坂町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	低	存続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				

個別施設管理方針【2/5】

NO	施設名称 建物名	利用圏域	基準による 分類	現状分析	短期的評価	短期的検討の方向性(10年以内)	対策の優先度	中長期的評価	中長期的検討の方向性(30年後)	備考
				ハード ソフト	上段:方針 下段:方向性			上段:方針 下段:方向性		
24	消防団御坂分団第14部詰所	御坂町	集約化	Ⅱ	存続	部の統合を進め施設の集約化を図る。	低	存続	部が統合し施設の集約がされた場合は廃止する。	
	Ⅱ			集約化	現状維持					
25	消防団御坂分団第16部車庫	御坂町	継続	Ⅰ	存続	機能維持を図り利用を継続する。	低	存続	施設を集約する。	
	Ⅰ			現状維持	集約化					
26	消防団御坂分団第16部車庫	御坂町	継続	Ⅱ	存続	機能維持を図り利用を継続する。	低	存続	施設を集約する。	
	Ⅱ			現状維持	集約化					
27	消防団御坂分団第17部詰所	御坂町	継続	Ⅰ	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。	
	Ⅰ			現状維持	現状維持					
28	消防団御坂分団第17部車庫	御坂町	継続	Ⅲ	存続	機能維持を図り利用を継続する。	低	存続	施設を集約する。	
	Ⅱ			現状維持	現状維持					
29	消防団御坂分団第19部詰所	御坂町	継続	Ⅰ	存続	機能維持を図り利用を継続する。	低	存続	機能維持を図り利用を継続する。	
	Ⅰ			現状維持	現状維持					
30	消防団御坂分団第19部倉庫	御坂町	継続	Ⅰ	存続	機能維持を図り利用を継続する。	低	存続	機能維持を図り利用を継続する。	
	Ⅰ			現状維持	現状維持					
31	消防団御坂分団第20部車庫	御坂町	集約化	Ⅱ	存続	建替え、施設の更新をする。	低	存続	部が統合し施設の集約がされた場合は廃止する。	
	Ⅱ			集約化	現状維持					
32	消防団御坂分団第21部車庫	御坂町	集約化	Ⅱ	存続	部の統合を進め施設の集約化を図る。	低	廃止	部が統合し施設の集約がされた場合は廃止する。	
	Ⅱ			集約化	除却					
33	消防団一宮分団西機動隊詰所	一宮町	継続	Ⅰ	存続	機能維持を図り利用を継続する。	低	存続	機能維持を図り利用を継続する。	
	Ⅰ			現状維持	現状維持					
34	消防団一宮分団西機動隊車庫	一宮町	継続	Ⅰ	存続	機能維持を図り利用を継続する。	低	存続	機能維持を図り利用を継続する。	
	Ⅰ			現状維持	現状維持					
35	消防団一宮分団西機動隊倉庫	一宮町	継続	Ⅰ	存続	機能維持を図り利用を継続する。	低	存続	機能維持を図り利用を継続する。	
	Ⅰ			現状維持	現状維持					
36	消防団一宮分団北機動隊詰所	一宮町	継続	Ⅰ	存続	機能維持を図り利用を継続する。	低	存続	機能維持を図り利用を継続する。	
	Ⅰ			現状維持	現状維持					
37	消防団一宮分団第1部詰所	一宮町	継続	Ⅰ	存続	機能維持を図り利用を継続する。	低	存続	部の統合を進め、施設を集約する。	
	Ⅰ			現状維持	集約化					
38	消防団一宮分団第2部倉庫	一宮町	継続	Ⅱ	存続	機能維持を図り利用を継続する。	低	存続	部の統合を進め、施設を集約する。	
	Ⅱ			現状維持	集約化					
39	消防団一宮分団第3部詰所	一宮町	継続	Ⅰ	存続	機能維持を図り利用を継続する。	低	存続	部の統合を進め、施設を集約する。	
	Ⅰ			現状維持	集約化					
40	消防団一宮分団第4部詰所	一宮町	継続	Ⅲ	存続	機能維持を図り利用を継続する。	低	存続	部の統合を進め、施設を集約する。	
	Ⅱ			現状維持	集約化					
41	消防団一宮分団第5部詰所	一宮町	継続	Ⅱ	存続	機能維持を図り利用を継続する。	低	存続	部の統合を進め、施設を集約する。	
	Ⅱ			現状維持	集約化					
42	消防団一宮分団第6部倉庫	一宮町	継続	Ⅰ	存続	機能維持を図り利用を継続する。	低	存続	部の統合を進め、施設を集約する。	
	Ⅰ			現状維持	集約化					
43	消防団一宮分団第7部詰所	一宮町	継続	Ⅰ	存続	機能維持を図り利用を継続する。	低	存続	部の統合を進め、施設を集約する。	
	Ⅰ			現状維持	集約化					
44	消防団一宮分団第8部車庫	一宮町	継続	Ⅱ	存続	機能維持を図り利用を継続する。	低	存続	部の統合を進め、施設を集約する。	
	Ⅱ			現状維持	集約化					
45	消防団一宮分団第9部詰所	一宮町	継続	Ⅰ	存続	機能維持を図り利用を継続する。	低	存続	部の統合を進め、施設を集約する。	
	Ⅰ			現状維持	集約化					
46	消防団一宮分団第10部詰所	一宮町	継続	Ⅰ	存続	機能維持を図り利用を継続する。	低	存続	部の統合を進め、施設を集約する。	
	Ⅰ			現状維持	集約化					
47	消防団一宮分団第11部詰所	一宮町	継続	Ⅰ	存続	機能維持を図り利用を継続する。	低	存続	部の統合を進め、施設を集約する。	
	Ⅰ			現状維持	集約化					
48	消防団一宮分団第12部車庫	一宮町	継続	Ⅰ	存続	機能維持を図り利用を継続する。	低	存続	機能維持を図り利用を継続する。	
	Ⅰ			現状維持	現状維持					
49	消防団一宮分団第13部詰所	一宮町	継続	Ⅰ	存続	機能維持を図り利用を継続する。	低	存続	機能維持を図り利用を継続する。	
	Ⅰ			現状維持	現状維持					

個別施設管理方針【3/5】

NO	施設名称 建物名	利用圏域	基準による 分類	現状分析		短期的評価 上段:方針 下段:方向性	短期的検討の方向性(10年以内)	対策の優先度	中長期的評価		中長期的検討の方向性(30年後)	備考
				ハード	ソフト				上段:方針	下段:方向性		
50	消防団一宮分団第16部詰所	一宮町	継続	I	継続	機能維持を図り利用を継続する。	低	継続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
51	消防団一宮分団第18部詰所	一宮町	継続	I	継続	機能維持を図り利用を継続する。	低	継続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
52	消防団一宮分団第21部詰所	一宮町	継続	I	継続	機能維持を図り利用を継続する。	低	継続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
53	消防団一宮分団第24部車庫	一宮町	継続	II	継続	建替え、施設の更新をする。	低	継続	機能維持を図り利用を継続する。			
	車庫			II	現状維持			現状維持				
54	消防団一宮分団第25部詰所	一宮町	集約化	II	継続	部の統合を進め、建替え施設の更新をする。	低	継続	機能が統合された施設が集約された場合は廃止する。			
	消防詰所			II	集約化			現状維持				
55	消防団一宮分団第26部車庫	一宮町	集約化	III	継続	部の統合を進め施設の集約化を図る。	低	廃止	機能が統合された施設が集約された場合は廃止する。			
	車庫			II	集約化			除却				
56	消防団八代分団第1部詰所	八代町	継続	I	継続	機能維持を図り利用を継続する。	中	継続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
57	消防団八代分団第2部詰所	八代町	継続	I	継続	機能維持を図り利用を継続する。	中	継続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
58	消防団八代分団第3部詰所	八代町	継続	I	継続	機能維持を図り利用を継続する。	中	継続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
59	消防団八代分団第4部詰所	八代町	継続	I	継続	機能維持を図り利用を継続する。	中	継続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
60	消防団八代分団第5部詰所	八代町	継続	I	継続	機能維持を図り利用を継続する。	中	継続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
61	消防団八代分団第6部詰所	八代町	継続	I	継続	建替え、施設の更新をする。	中	継続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
62	消防団八代分団第7部詰所	八代町	継続	I	継続	機能維持を図り利用を継続する。	中	継続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
63	消防団八代分団第8部詰所	八代町	継続	I	継続	機能維持を図り利用を継続する。	中	継続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
64	消防団八代分団第9部詰所	八代町	継続	I	継続	建替え、施設の更新をする。	中	継続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				
65	消防団境川分団第1部詰所	境川町	継続	I	継続	機能維持を図り利用を継続する。	低	継続	部の統合を進め、施設を集約する。			
	消防詰所			I	現状維持			集約化				
66	消防団境川分団第2部詰所	境川町	継続	III	継続	機能維持を図り利用を継続する。	低	継続	部の統合を進め、施設を集約する。			
	消防詰所			II	現状維持			集約化				
67	消防団境川分団第2部車庫	境川町	継続	III	継続	機能維持を図り利用を継続する。	低	継続	部の統合を進め、施設を集約する。			
	車庫			II	現状維持			集約化				
68	消防団境川分団第3部詰所	境川町	集約化	I	継続	建替え、施設の更新をする。	低	継続	部が統合し施設が集約された場合は廃止する。			
	消防詰所			I	集約化			現状維持				
69	消防団境川分団第4部詰所	境川町	集約化	III	継続	部の統合を進め施設の集約化を図る。	低	廃止	部が統合し施設が集約された場合は廃止する。			
	消防詰所			II	集約化			除却				
70	消防団境川分団第4部車庫	境川町	集約化	III	継続	機能維持を図り利用を継続する。	低	廃止	部が統合し施設の集約された場合は廃止する。			
	車庫			II	集約化			除却				
71	消防団境川分団第5部詰所	境川町	継続	III	継続	建替え、施設の更新をする。	低	継続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			II	現状維持			現状維持				
72	消防団境川分団第6部詰所	境川町	集約化	I	継続	建替え、施設の更新をする。	低	継続	部が統合し施設が集約された場合は廃止する。			
	消防詰所			I	集約化			現状維持				
73	消防団境川分団第7部詰所	境川町	集約化	III	継続	部の統合を進め施設の集約化を図る。	低	廃止	部が統合し施設が集約された場合は廃止する。			
	消防詰所			I	集約化			除却				
74	消防団境川分団第9部詰所	境川町	継続	I	継続	機能維持を図り利用を継続する。	低	継続	機能維持を図り利用を継続する。			
	消防詰所			I	現状維持			現状維持				

個別施設管理方針【4/5】

NO	施設名称 建物名	利用圏域	基準による 分類	現状分析	短期的評価	短期的検討の方向性(10年以内)	対策の優先度	中長期的評価	中長期的検討の方向性(30年後)	備考
				ハード ソフト	上段:方針 下段:方向性			上段:方針 下段:方向性		
75	消防団境川分団第10部詰所	境川町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	低	存続	機能維持を図り利用を継続する。	
	I			現状維持	現状維持					
76	消防団境川分団第11部詰所	境川町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	低	存続	部の統合を進め、施設を集約する。	
	I			現状維持	集約化					
77	消防団境川分団第12部詰所	境川町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	低	存続	部の統合を進め、施設を集約する。	
	I			現状維持	集約化					
78	消防団境川分団第13部詰所	境川町	継続	III	存続	機能維持を図り利用を継続する。	低	存続	部の統合を進め、施設を集約する。	
	II			現状維持	集約化					
79	春日居町防災コミュニティ・消防センター 防災コミュニティ・消防センター	春日居町	継続	I	存続	予防保安を行い機能維持を図る。	中	存続	予防保安を行い機能維持を図る。	
	I			現状維持	現状維持					
80	消防団春日分団第1部詰所 立川地区コミュニティセンター	春日居町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。	
	I			現状維持	現状維持					
81	消防団春日分団第2部詰所	春日居町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。	
	I			現状維持	現状維持					
82	消防団春日分団第3部詰所	春日居町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。	
	I			現状維持	現状維持					
83	消防団春日分団第4部詰所	春日居町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。	
	I			現状維持	現状維持					
84	消防団春日分団第5部詰所	春日居町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。	
	I			現状維持	現状維持					
85	消防団春日分団第6部詰所	春日居町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。	
	I			現状維持	現状維持					
86	消防団芦川分団第1部詰所	芦川町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。	
	I			現状維持	現状維持					
87	消防団芦川分団第1部車庫	芦川町	継続	II	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。	
	I			現状維持	現状維持					
88	消防団芦川分団第1部詰所	芦川町	継続	II	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。	
	I			現状維持	現状維持					
89	消防団芦川分団第2部詰所	芦川町	継続	II	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。	
	II			現状維持	現状維持					
90	消防団芦川分団第2部詰所	芦川町	継続	II	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。	
	I			現状維持	現状維持					
91	消防ポンプ車庫	境川町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	予防保安を行い機能維持を図る。	
	I			現状維持	現状維持					
92	八代コミュニティ防災センター コミュニティ防災センター	八代町	継続	II	存続	予防保安を行い機能維持を図る。	中	存続	予防保安を行い機能維持を図る。	
	II			現状維持	現状維持					
93	春日居町防災倉庫 防災備蓄倉庫	春日居町	継続	I	存続	予防保安を行い機能維持を図る。	中	存続	予防保安を行い機能維持を図る。	
	I			現状維持	現状維持					
94	芦川支所備蓄倉庫 備蓄倉庫	芦川町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	予防保安を行い機能維持を図る。	
	I			現状維持	現状維持					
95	石和南小学校防災備蓄倉庫 備蓄倉庫	石和町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。	
	I			現状維持	現状維持					
96	一宮北小学校防災備蓄倉庫 備蓄倉庫	一宮町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。	
	I			現状維持	現状維持					
97	境川小学校防災備蓄倉庫 備蓄倉庫	境川町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。	
	I			現状維持	現状維持					
98	御坂東小学校防災備蓄倉庫 備蓄倉庫	御坂町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。	
	I			現状維持	現状維持					
99	一宮南小学校防災備蓄倉庫 備蓄倉庫	一宮町	継続	I	存続	機能維持を図り利用を継続する。	中	存続	機能維持を図り利用を継続する。	
	I			現状維持	現状維持					

個別施設計画工程表【4/7】

NO	施設名称	建物名	基準による分類	方向性(短期) 方向性(中長期)	対策と区分 (千円)	計画期間																																			
						2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	2052	2053		
46	消防団一宮分団第10部詰所	消防詰所	継続	現状維持	対策																																				
				集約化	維持管理・修繕	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10		
					改修																																				
					更新費																																				
					合計	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10			
47	消防団一宮分団第11部詰所	消防詰所	継続	現状維持	対策																																				
				集約化	維持管理・修繕	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10		
					改修																																				
					更新費																																				
					合計	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10			
48	消防団一宮分団第12部車庫	車庫	継続	現状維持	対策																																				
				現状維持	維持管理・修繕	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10		
					改修																																				
					更新費																																				
					合計	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10			
49	消防団一宮分団第13部詰所	消防詰所	継続	現状維持	対策																																				
				現状維持	維持管理・修繕	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32		
					改修																																				
					更新費																																				
					合計	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32			
50	消防団一宮分団第16部詰所	消防詰所	継続	現状維持	対策																																				
				現状維持	維持管理・修繕	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32		
					改修																																				
					更新費																																				
					合計	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32			
51	消防団一宮分団第18部詰所	消防詰所	継続	現状維持	対策																																				
				現状維持	維持管理・修繕	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32		
					改修																																				
					更新費																																				
					合計	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32		
52	消防団一宮分団第21部詰所	消防詰所	継続	現状維持	対策																																				
				現状維持	維持管理・修繕	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	
					改修																																				
					更新費																																				
					合計	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32		
53	消防団一宮分団第24部車庫	車庫	継続	現状維持	対策					改築																															
				現状維持	維持管理・修繕	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105		
					改修																																				
					更新費							30,250																													
					合計	10	10	10	10	30,260	10	10	10	10	10	10	10	10	10	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105		
54	消防団一宮分団第25部詰所	消防詰所	集約化	集約化	対策																																				
				現状維持	維持管理・修繕	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32		
					改修																																				
					更新費																																				
					合計	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32		
55	消防団一宮分団第26部車庫	車庫	集約化	集約化	対策																																				
				除却	維持管理・修繕	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10		
					改修																																				
					更新費																																				
					合計	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10		
56	消防団八代分団第1部詰所	消防詰所	継続	現状維持	対策																																				
				現状維持	維持管理・修繕	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100		
					改修																																				
					更新費																																				
					合計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100		
57	消防団八代分団第2部詰所																																								

個別施設計画工程表【7/7】

NO	施設名称	建物名	基準による分類	方向性(短期) 方向性(中長期)	対策と区分 (千円)	計画期間																																				
						2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	2052	2053			
91	消防ポンプ車庫	消防車庫	継続	現状維持	対策																																					
				現状維持	維持管理・修繕	10	10	10	10	10	10																															
					改修																																					
					更新費																																					
			合計	10	10	10	10	10	10	3,360	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10				
92	八代コミュニティ防災センター	コミュニティ防災センター	継続	現状維持	対策																																					
				現状維持	維持管理・修繕	10	10	10	10	10	10	10																														
					改修																																					
					更新費																																					
			合計	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10				
93	春日居防災倉庫	防災備蓄倉庫	継続	現状維持	対策																																					
				現状維持	維持管理・修繕	10	10	10	10	10	10	10																														
					改修																																					
					更新費																																					
			合計	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10			
94	芦川支所備蓄倉庫	備蓄倉庫	継続	現状維持	対策																																					
				現状維持	維持管理・修繕	10	10	10	10	10	10	10																														
					改修																																					
					更新費																																					
			合計	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10			
95	石和南小学校防災備蓄倉庫	備蓄倉庫	継続	現状維持	対策																																					
				現状維持	維持管理・修繕	10	10	10	10	10	10	10																														
					改修																																					
					更新費																																					
			合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
96	一宮北小学校防災備蓄倉庫	備蓄倉庫	継続	現状維持	対策																																					
				現状維持	維持管理・修繕	10	10	10	10	10	10	10																														
					改修																																					
					更新費																																					
			合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
97	境川小学校防災備蓄倉庫	備蓄倉庫	継続	現状維持	対策																																					
				現状維持	維持管理・修繕	10	10	10	10	10	10	10																														
					改修																																					
					更新費																																					
			合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
98	御坂東小学校防災備蓄倉庫	備蓄倉庫	継続	現状維持	対策																																					
				現状維持	維持管理・修繕	10	10	10	10	10	10	10																														
					改修																																					
					更新費																																					
			合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
99	一宮南小学校防災備蓄倉庫	備蓄倉庫	継続	現状維持	対策																																					
				現状維持	維持管理・修繕	10	10	10	10	10	10	10																														
					改修																																					
					更新費																																					
			合計	1,583	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				

(4) 長寿命化に向けた対策

ア 点検と診断

点検、診断は次のとおり行います。

(ア) 詰所

区分		点検等名称	周期
定期点検・法定点検	浄化槽法	保守点検	1回/年
		法定検査	1回/年
詳細点検・自主点検	自主点検	日常点検	1回/年

(イ) 防災備蓄倉庫

区分		点検等名称	周期
詳細点検・自主点検	自主点検	日常点検	1回/年

イ 予防保全

施設の不具合を未然に防止するため、経年による機能・性能の劣化を回復させる修繕を行います。

ウ 大規模改修

施設の長寿命化を図るため、経年による機能・性能の劣化を回復し、かつ、省エネ等の近年の社会的要求を反映し機能を向上させる大規模な修繕を行います。

エ 改築

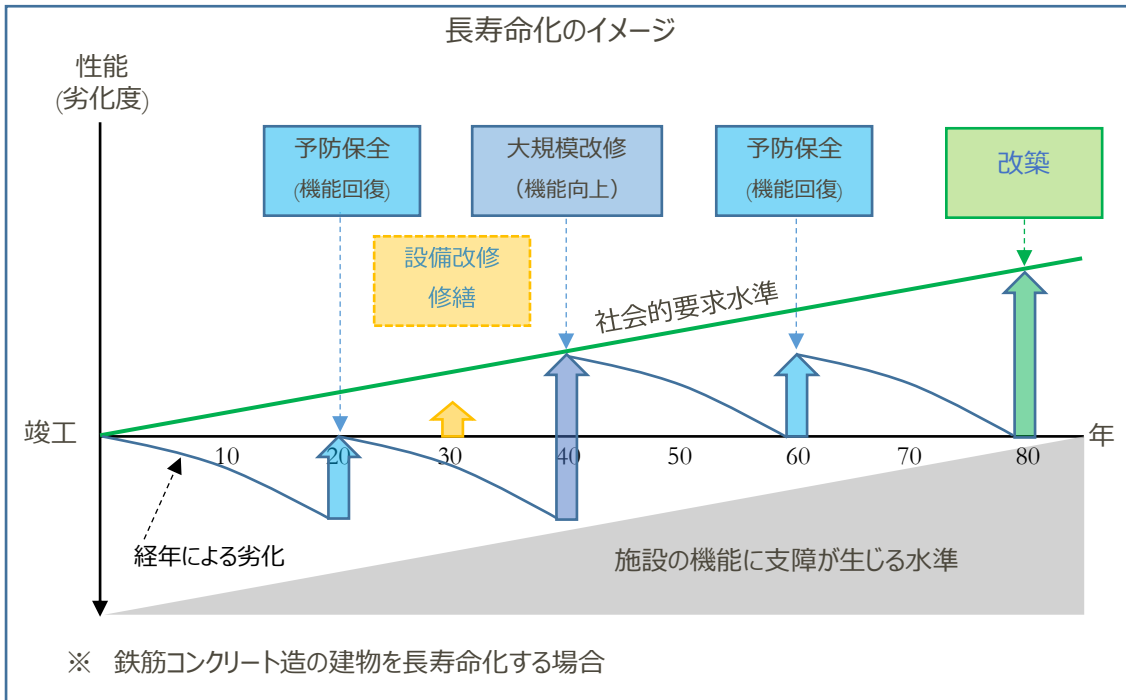
建築物の全部を除却し、従前と同様の用途・規模のものに建て替えます。

対策の種類と実施内容のイメージ

実施内容	対策の種類	新築		予防		大規模		予防		改築
	経過年数	0	10	20	30	40	50	60	70	80
外壁、屋根				●		●		●		
内装、配管、配線				○		●		○		
空調設備、熱源			△	●	△	●	△	●	△	
衛生機器、空調ダクト						●				
受変電設備、昇降機					●			●		
照明設備、防災設備				●		●		●		

予防：予防保全　大規模：大規模改修
 ●：全面的　○：一部改修　△：オーバーホール

※ 鉄筋コンクリート造の建物を長寿命化する場合



第7章 今後の対応方針と本計画の実現に向けて

保守点検等の結果を反映し、適切な維持管理や修繕により、消防防災施設の機能の維持、施設の安全確保を図るとともに、施設の長寿命化に取り組みます。

また、本計画に基づき、効率的かつ効果的な施設管理を進めていくため、PDCA サイクルを活用した計画の進行管理を行うとともに、施設の強度や安全性に問題があるなど、本計画の推進に影響を及ぼす諸条件に大きな変化がある場合には、計画の見直しを行います。

長寿命化計画
(消防防災施設編)

令和3年3月

発行・編集：笛吹市役所 総務部 防災危機管理課